

胆江地区歯科保健データ集

— 令和2年度 —

一般社団法人

奥州歯科医師会

目 次

1 .	歯科保健目標との比較	- 1 -
2 .	1.6歳児、3歳児検診	
	① 1.6歳児 歯科検診結果	- 2 -
	② 3歳児 歯科検診結果	- 3 -
3 .	小学校 検診結果	
	① 水沢 小学校 検診結果	- 4 -
	② 江刺 小学校 検診結果	- 5 -
	③ 金ヶ崎町 小学校 検診結果	- 6 -
	④ 胆沢 小学校 検診結果	- 7 -
	⑤ 前沢 小学校 検診結果	- 8 -
	⑥ 衣川 小学校 検診結果	- 9 -
	⑦ 小学校別 未処置歯所有者率	- 10 -
	⑧ 小学校別 う歯有病者率	- 11 -
	⑨ 小学校別 DMFT	- 12 -
4 .	中学校 検診結果	
	① 中学校別 未処置歯所有者率	- 13 -
	② 中学校別 う歯有病者率	
	③ 中学校別 DMFT	
5 .	自治別 検診結果	
	① 自治別 小学校 検診結果	- 14 -
	② 自治別 中学校 検診結果	- 15 -
6 .	1.6歳児～中学3年までの年代別推移	
	① う蝕有病者率	
	・ 水沢、江刺、金ヶ崎町	- 16 -
	・ 胆沢、前沢、衣川	- 17 -
	② むし歯本数	
	・ 水沢、江刺、金ヶ崎町	- 18 -
	・ 胆沢、前沢、衣川	- 19 -

歯科保健目標との比較

■ イー歯トープ 8020 プラン(2014-2022)

目標項目

- ・3歳児でむし歯がある者の割合の減少 現状値(H24) 26.5% 目標値(H34) 14%
令和2年度 胆江地区: 1.6歳児 0.9%、3歳児 13.3%
29年度 岩手県: 1.6歳児 1.5%、3歳児 18.7%
- ・12歳児で永久歯のむし歯がある者の割合の減少 現状値(H24) 38.77% 目標値(H34) 28%
令和2年度胆江地区:32.84%、岩手県33.2%、(全国:29.44%)
12歳児における1人平均むし歯の本数
令和2年 胆江地区:0.67歯、岩手県0.78歯、(全国0.82歯)

■ 健康日本 21

3歳児におけるう歯のない者の割合の増加

目標値:3歳児におけるう歯のない者の割合 80%以上

基準値:う歯のない者の割合 3歳児59.5%(平成10年3歳児歯科検診)

12歳児における1人平均う歯数(DMF 歯数)の減少

目標値:12歳児における1人平均う歯数(DMF 歯数) 1歯以下

基準値:1人平均う歯数 12歳児2.9歯(平成11年学校保健統計調査)

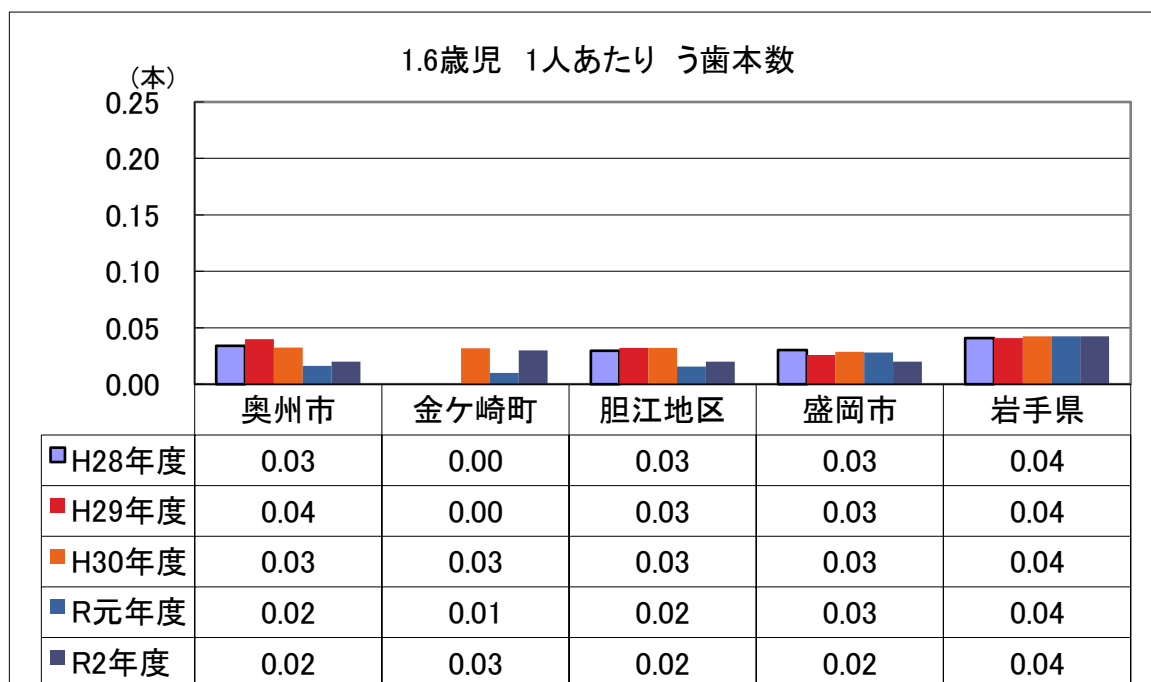
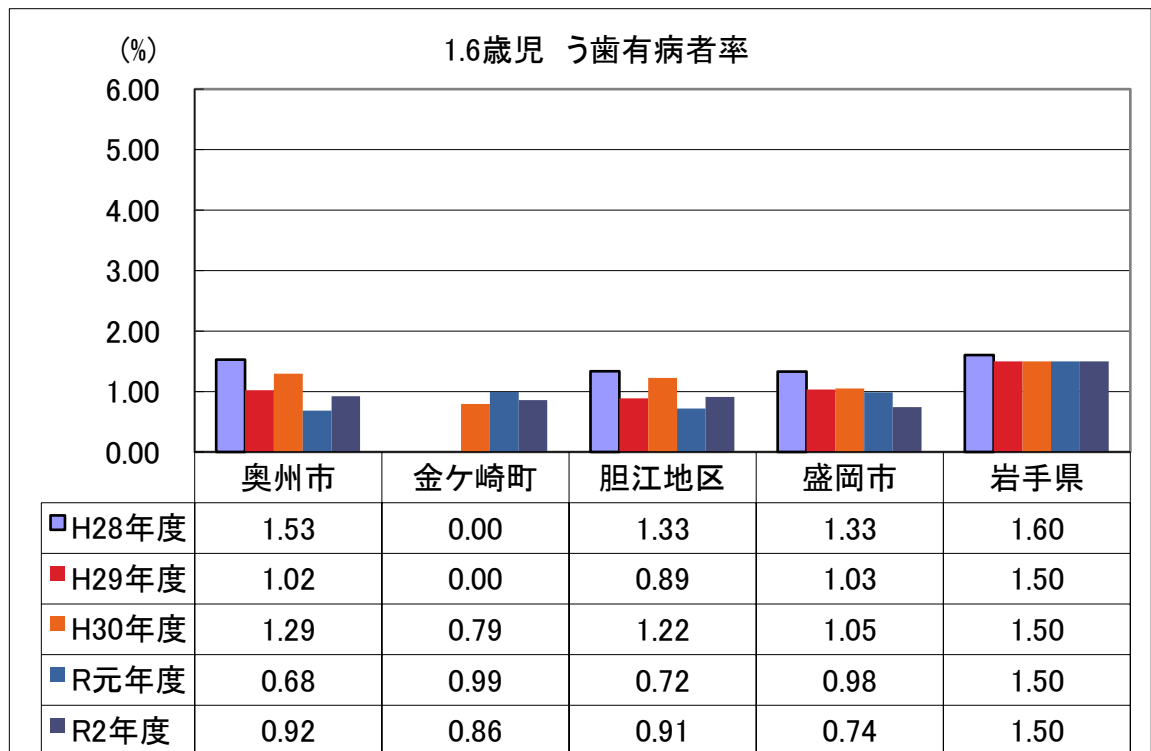
■ WHO 西暦 2025 年の目標

- ① 5歳児の90%以上がう蝕にならないこと
- ② 20歳の時点で90%の人がう蝕のコントロールされた状態、すなわち完全に治療がされた状態となること
- ③ 90%以上の人に破壊性のう蝕がないこと
- ④ 75%の人が歯科疾患の原因を知り、歯科疾患の予防とセルフケアが可能となり、自己点検ができる状態となること
- ⑤ 世界的なデータベースが作られ、個人、地域、国レベルでの歯科保健状態の評価がされ、医療経済の状態を評価するシステムが構築される

1.6歳児 歯科検診結果 (令和2年度)

*岩手県は29年度データとなります

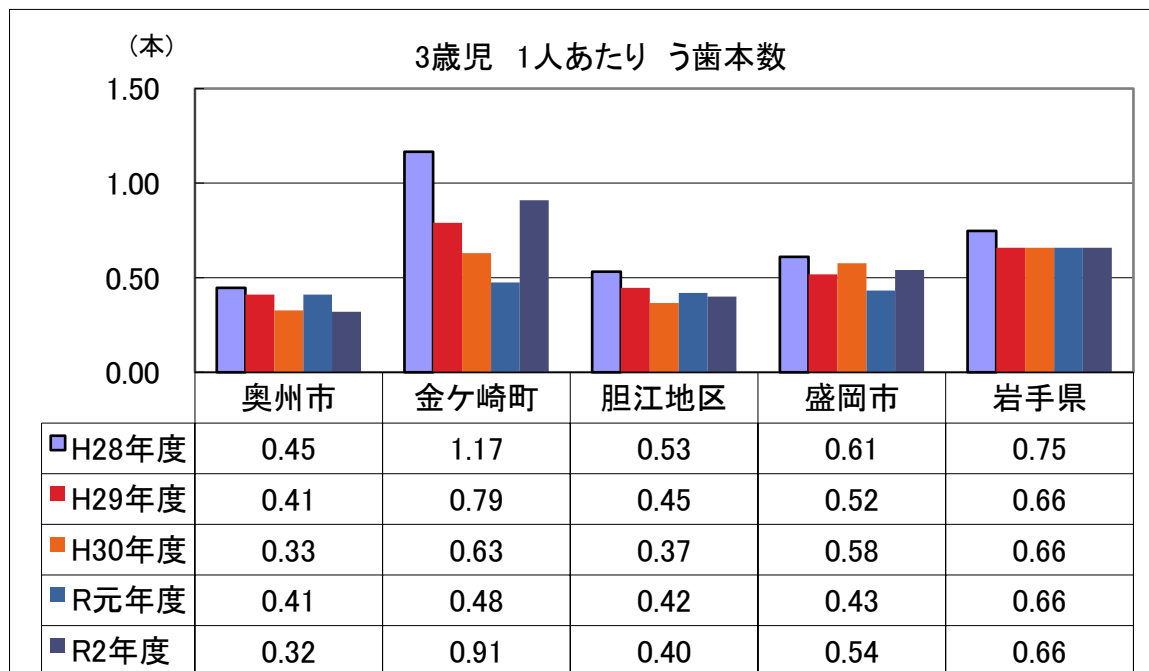
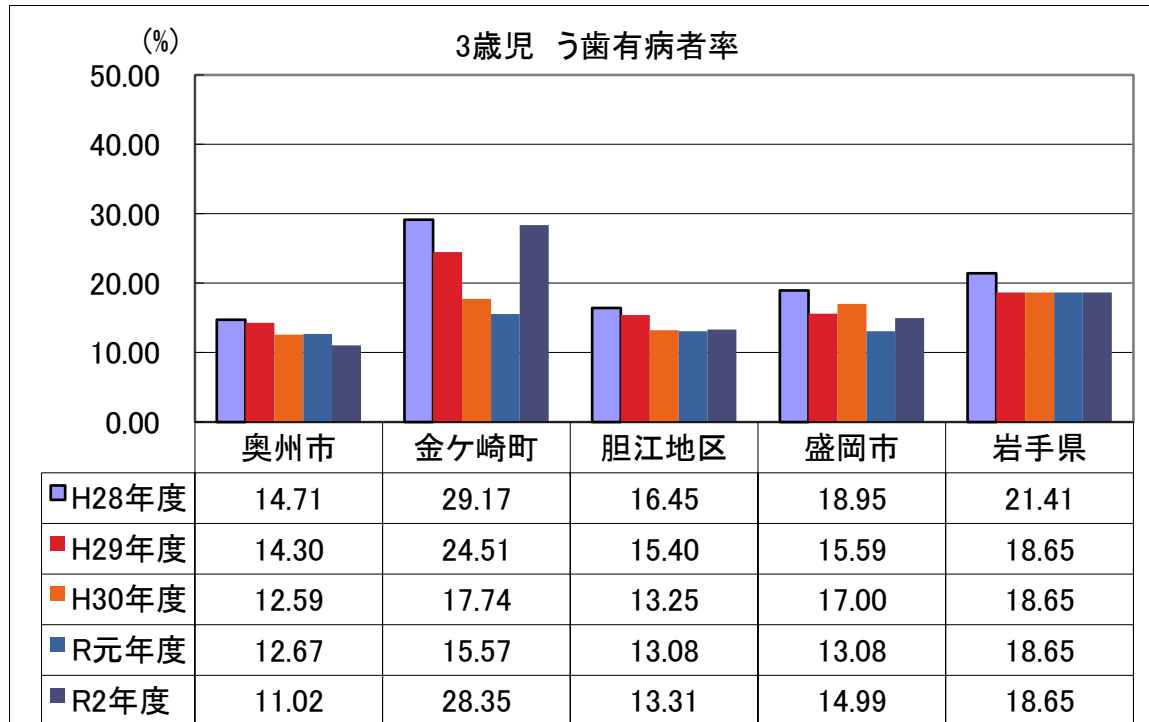
R2年度	健診受診者	むし歯のある者	う歯有病者率	むし歯総数	1人あたり本数
奥州市	654	6	0.92	10	0.02
金ヶ崎町	116	1	0.86	3	0.03
胆江地区	770	7	0.91	13	0.02
盛岡市	2,159	16	0.74	40	0.02
岩手県	8,404	126	1.50	357	0.04



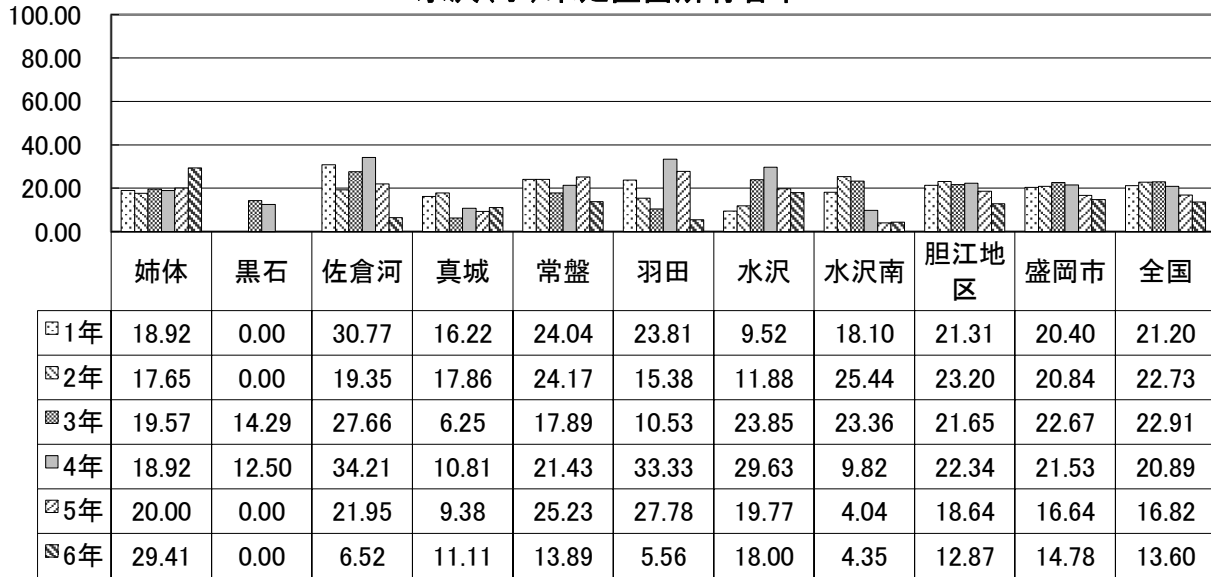
3歳児 歯科検診結果 (令和2年度)

* 岩手県は29年度データとなります

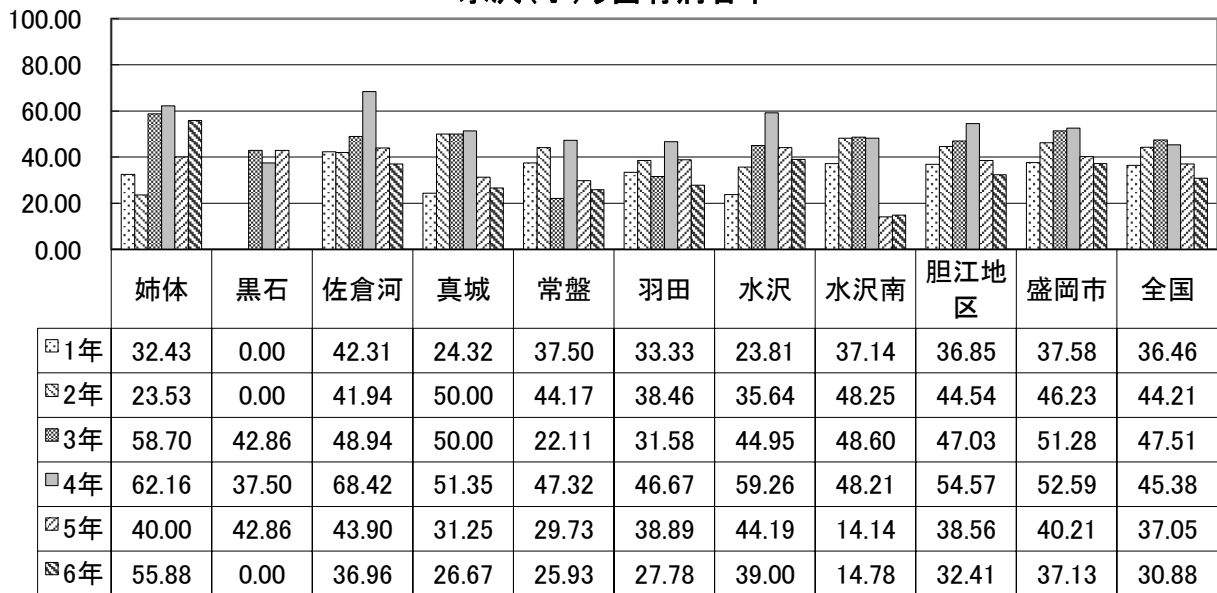
R2年度	健診受診者	むし菌のある者	う歯有病者率	むし菌総数	1人あたり本数
奥州市	835	92	11.02	266	0.32
金ヶ崎町	127	36	28.35	116	0.91
胆江地区	962	128	13.31	382	0.40
盛岡市	1,634	245	14.99	890	0.54
岩手県29	8,793	1,640	18.65	5,787	0.66



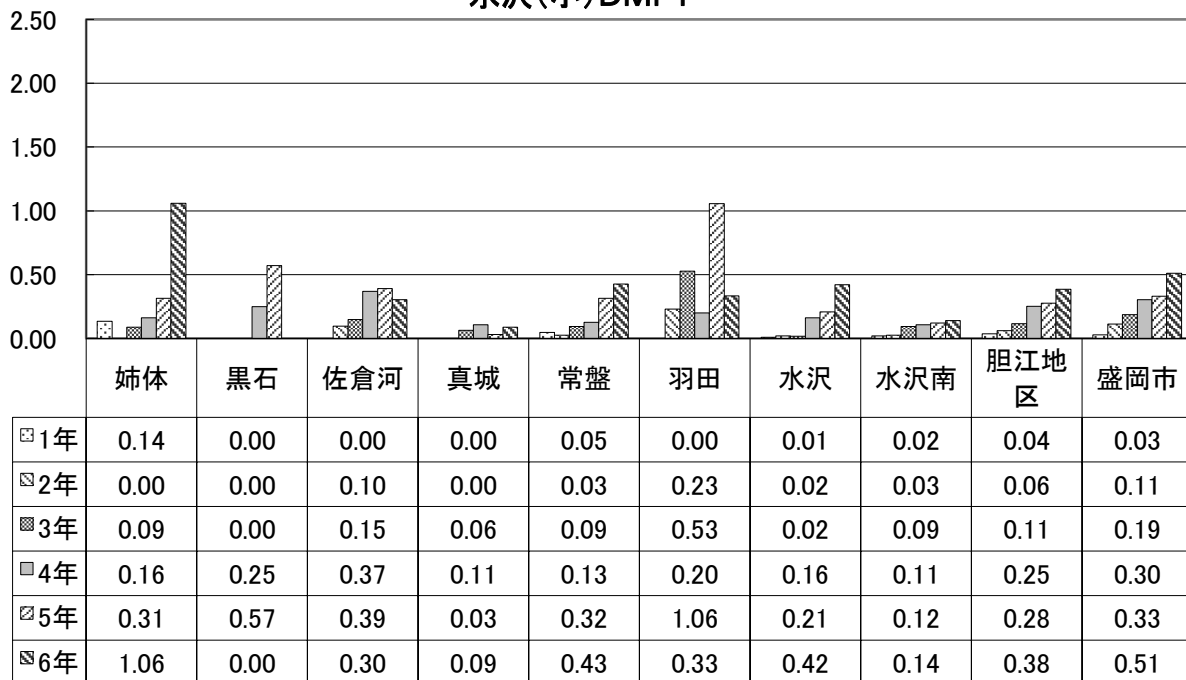
水沢(小)未処置歯所有者率



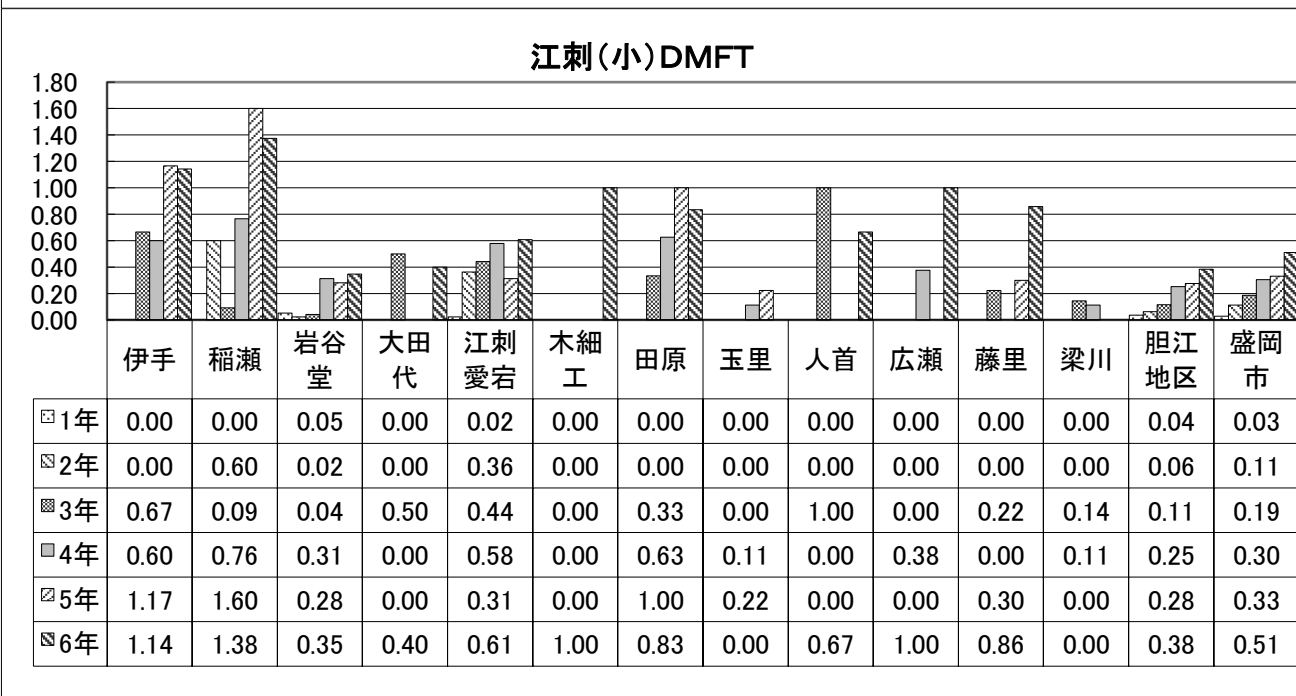
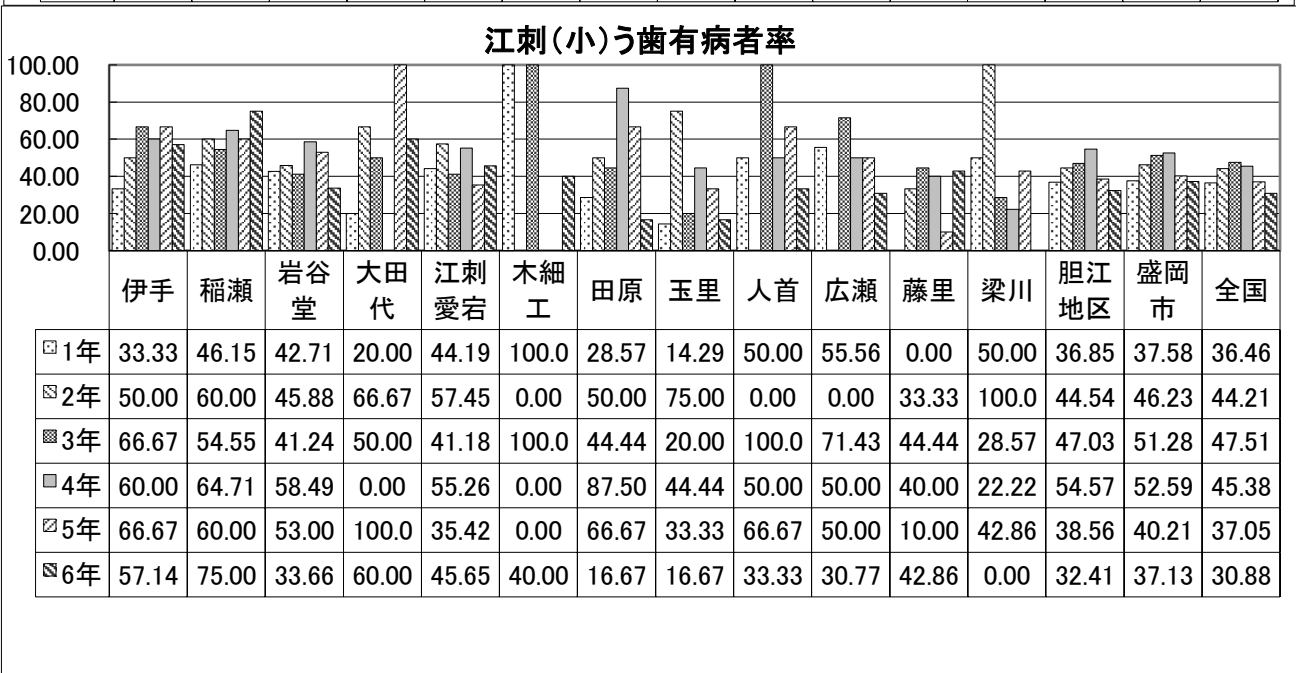
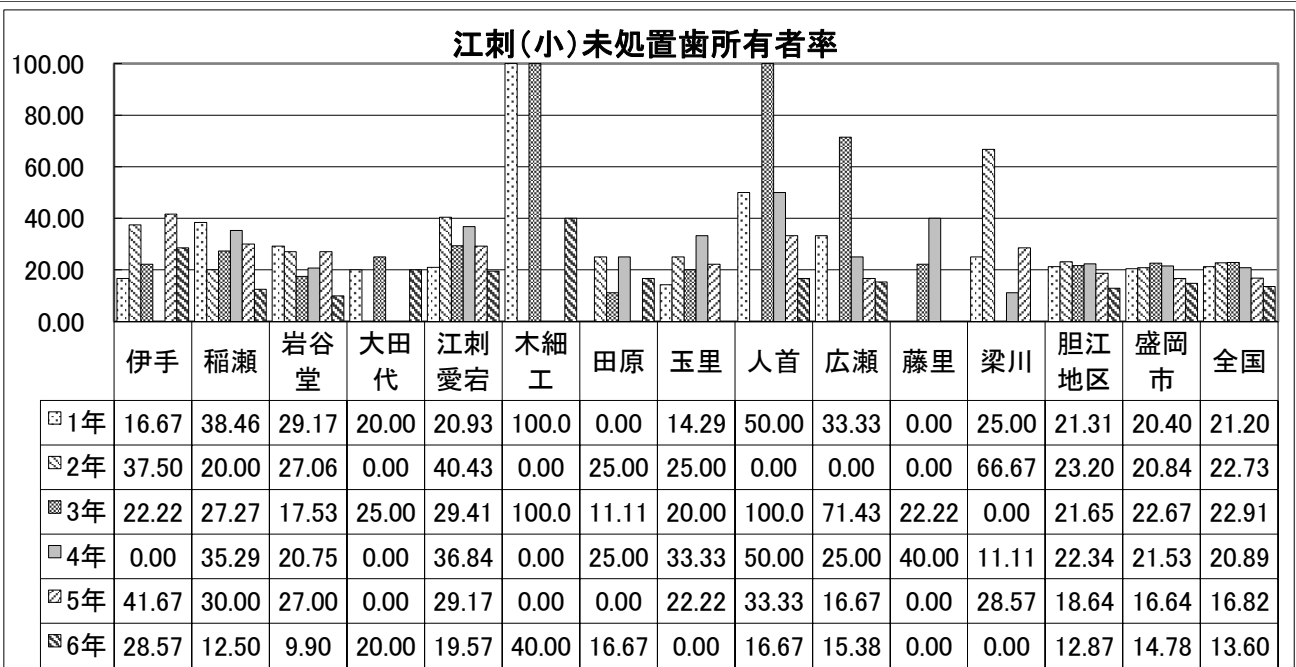
水沢(小)5歳歯有病者率



水沢(小)DMFT

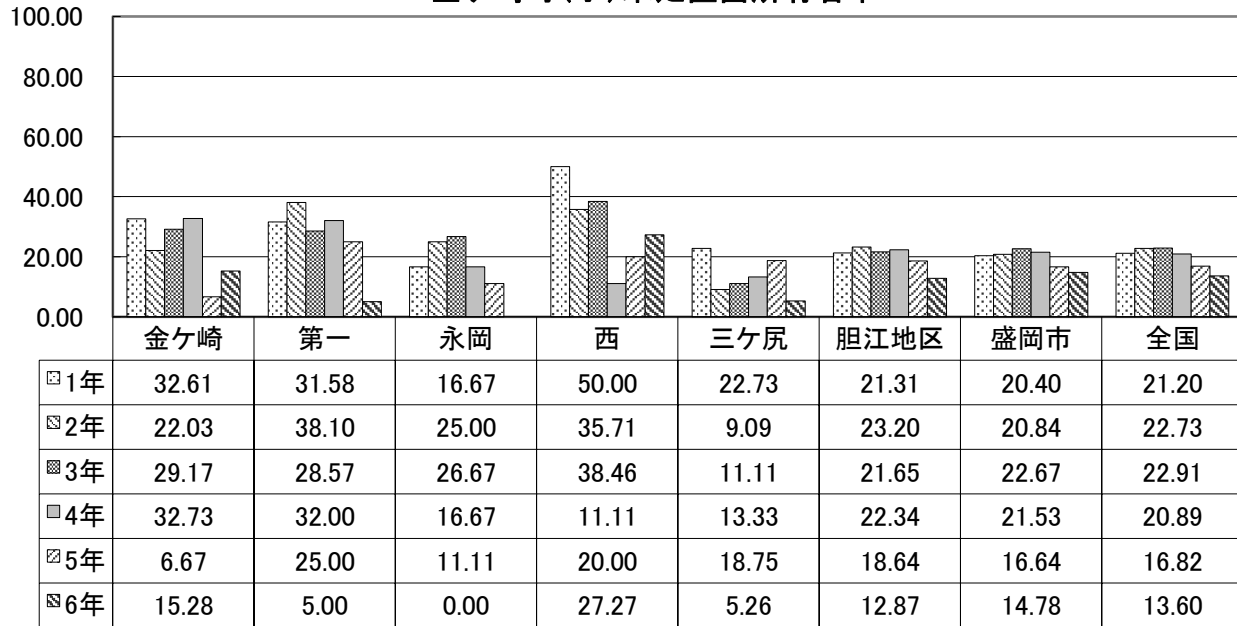


学校別(小)

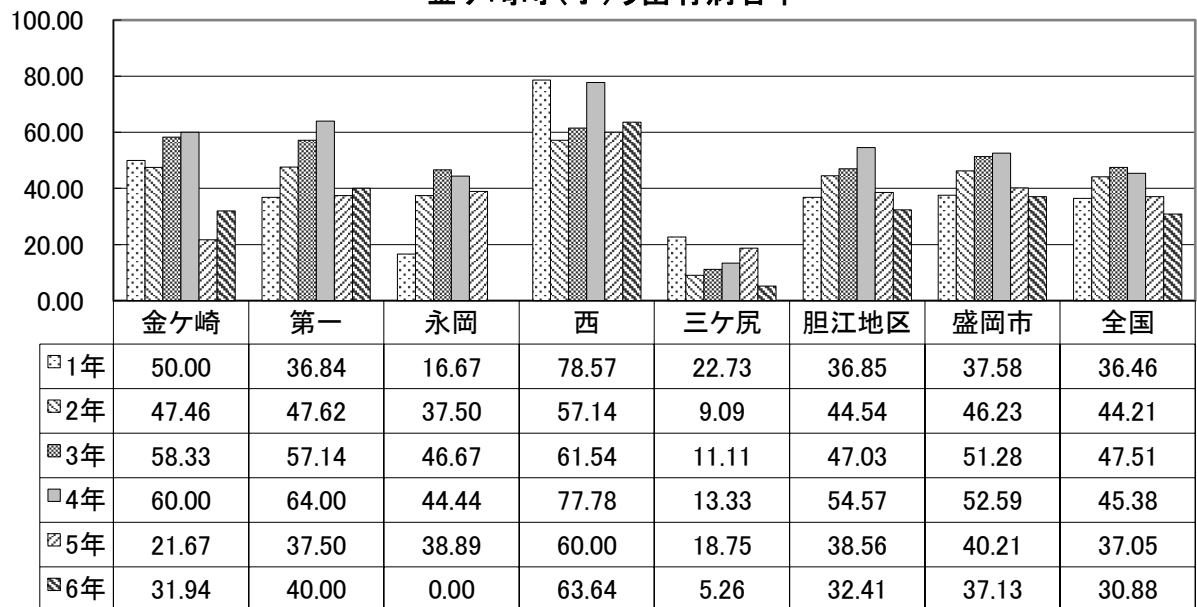


学校別(小)

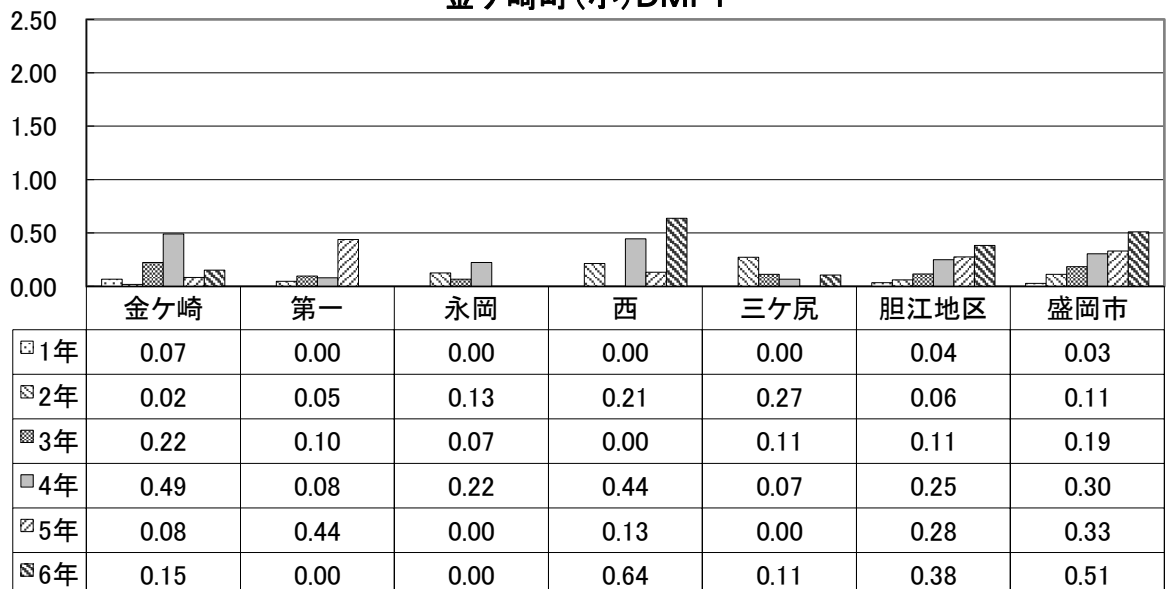
金ヶ崎町(小)未処置歯所有者率

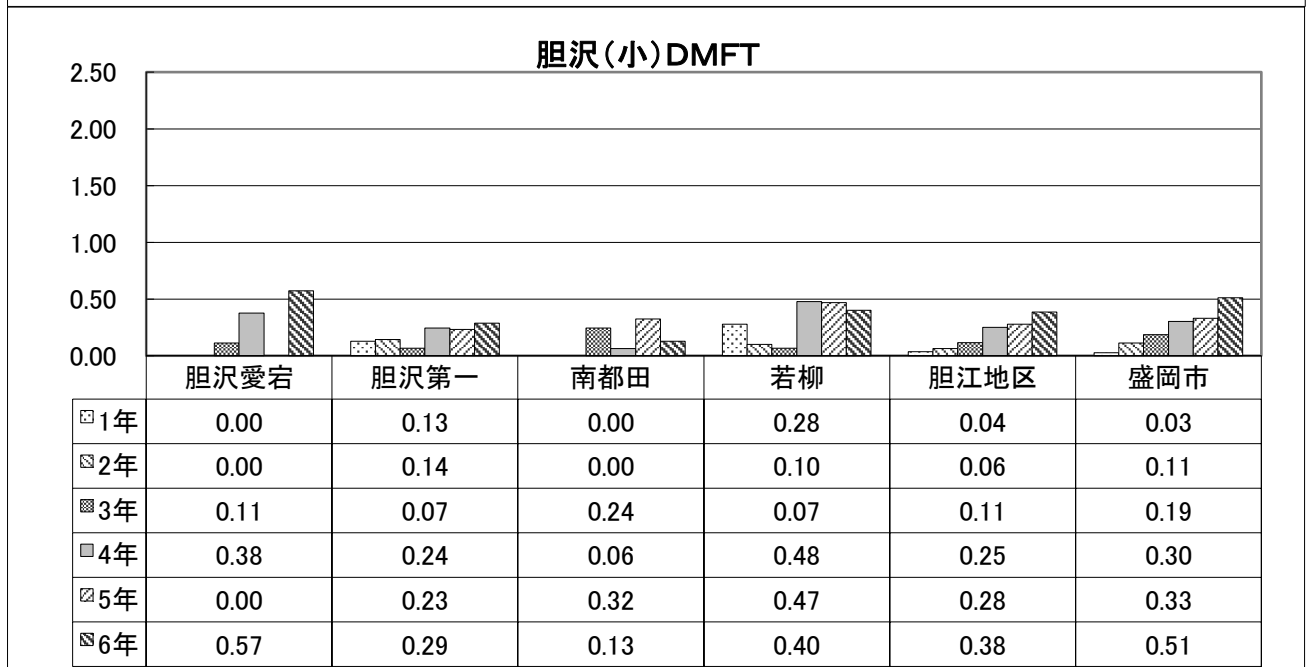
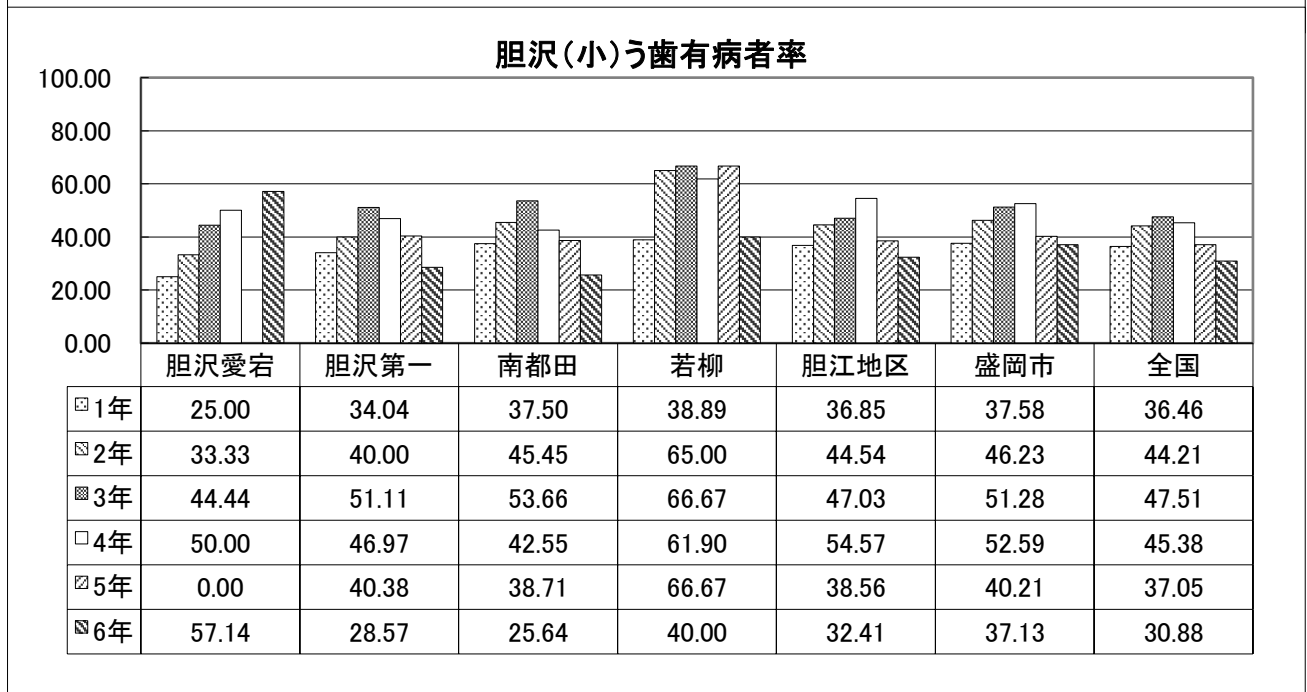
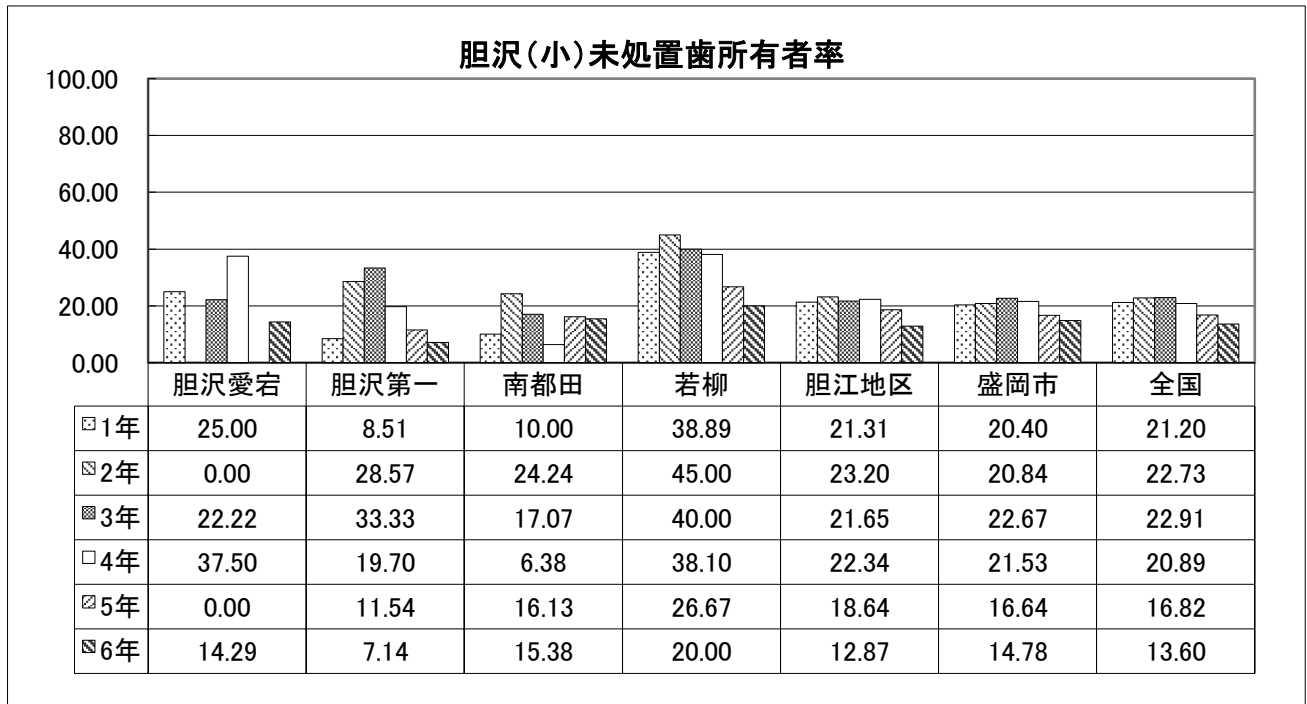


金ヶ崎町(小)う歯有病者率

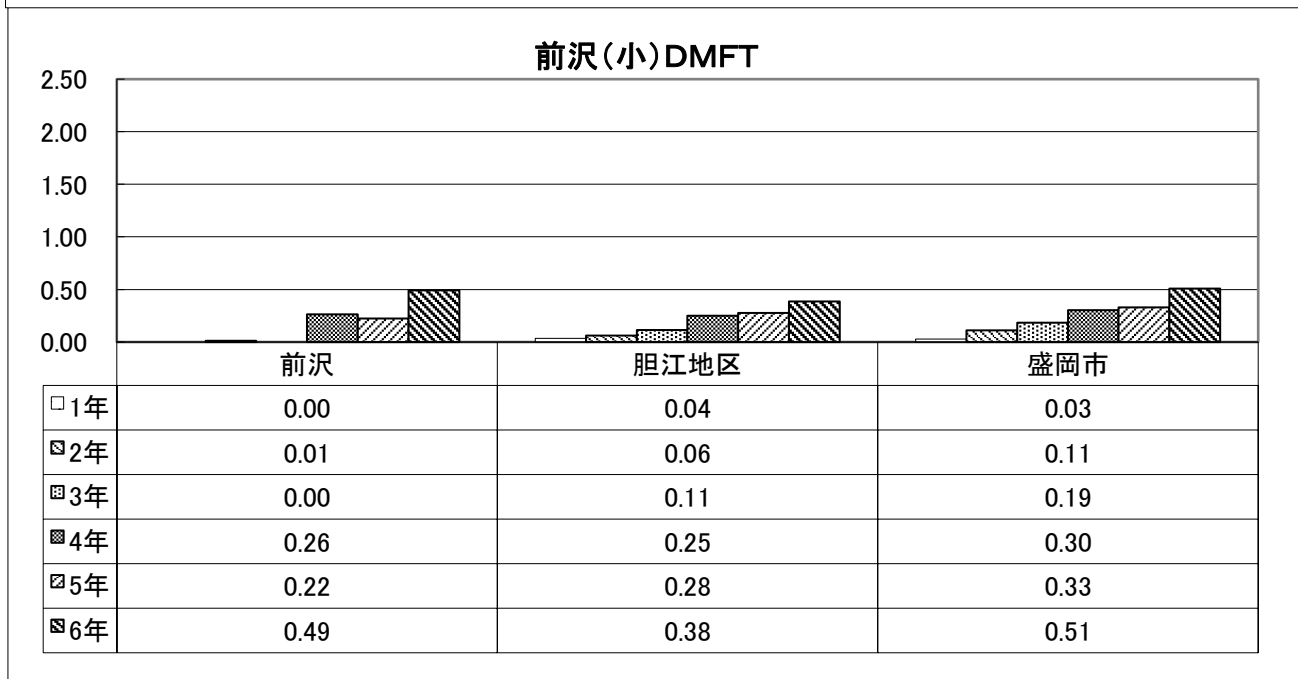
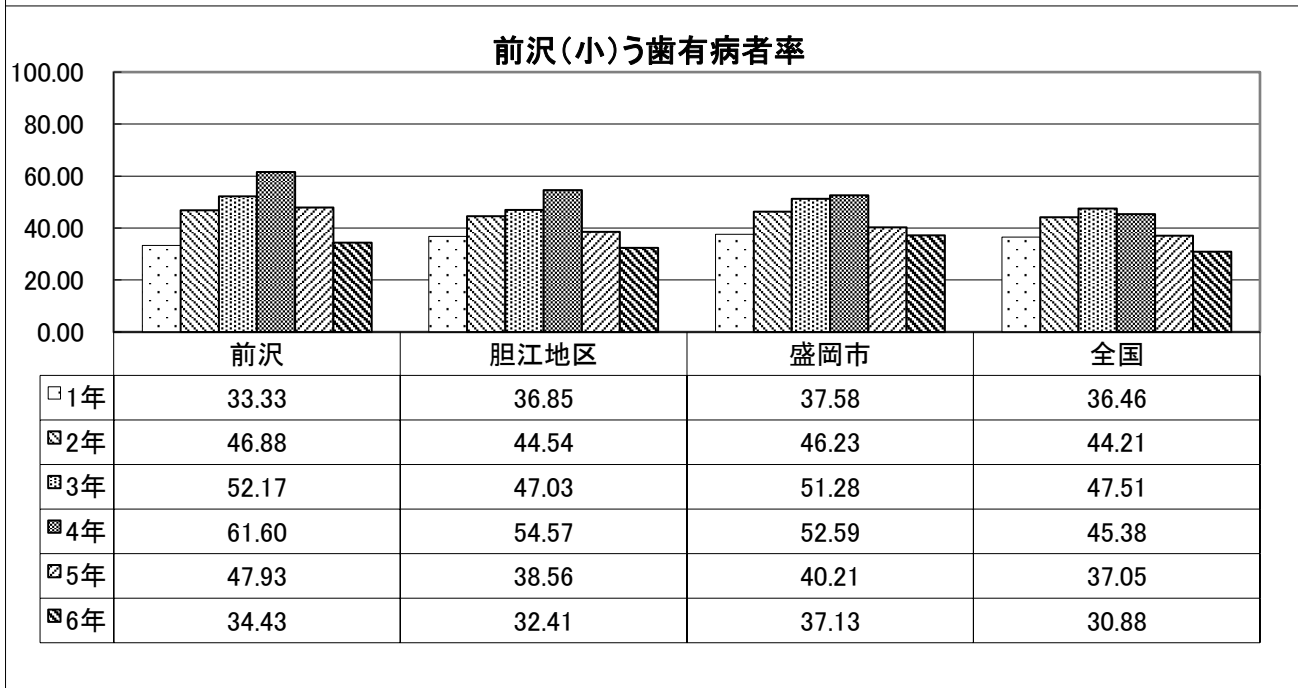
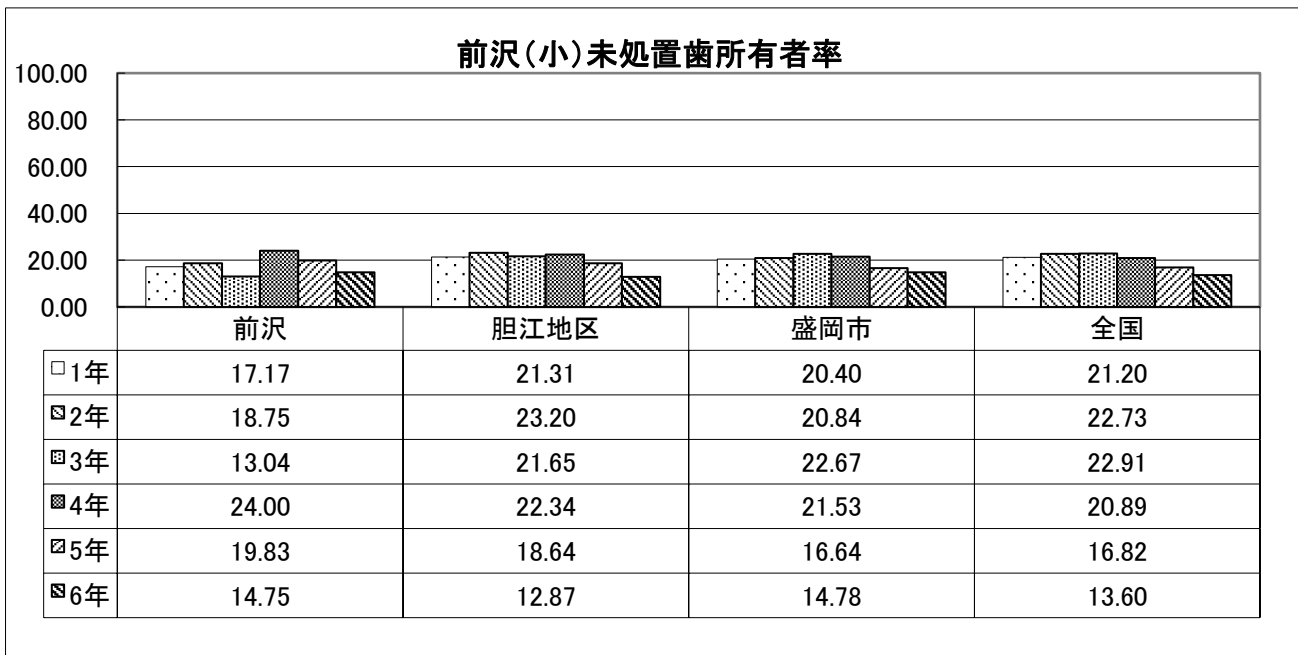


金ヶ崎町(小)DMFT



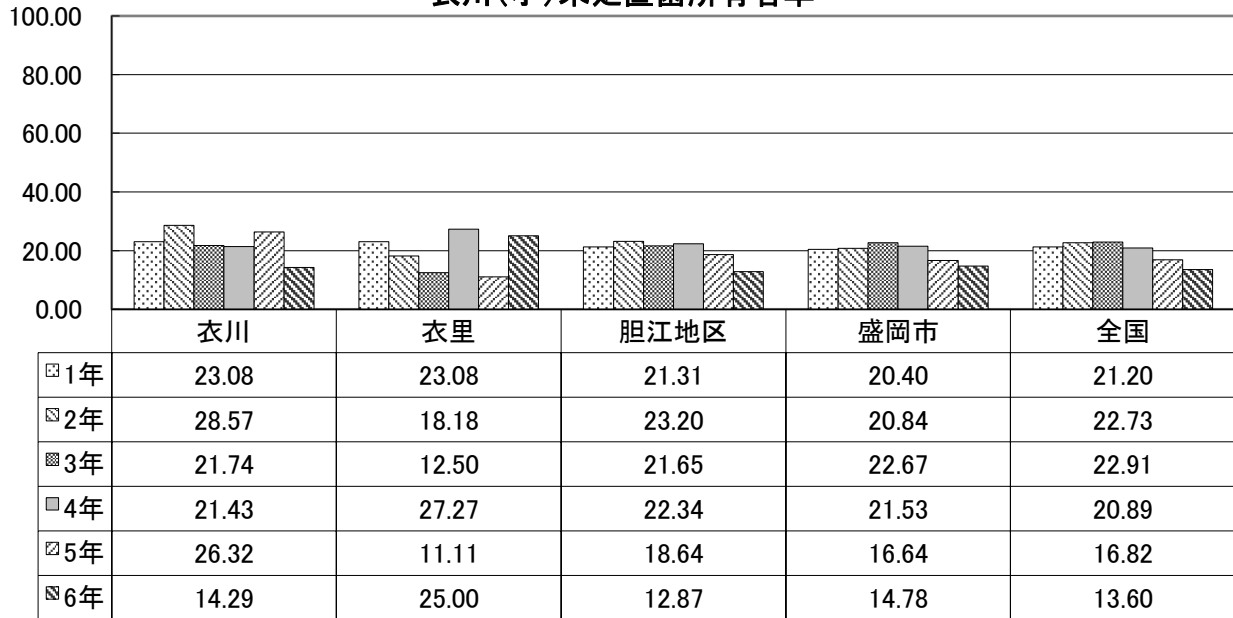


学校別(小)

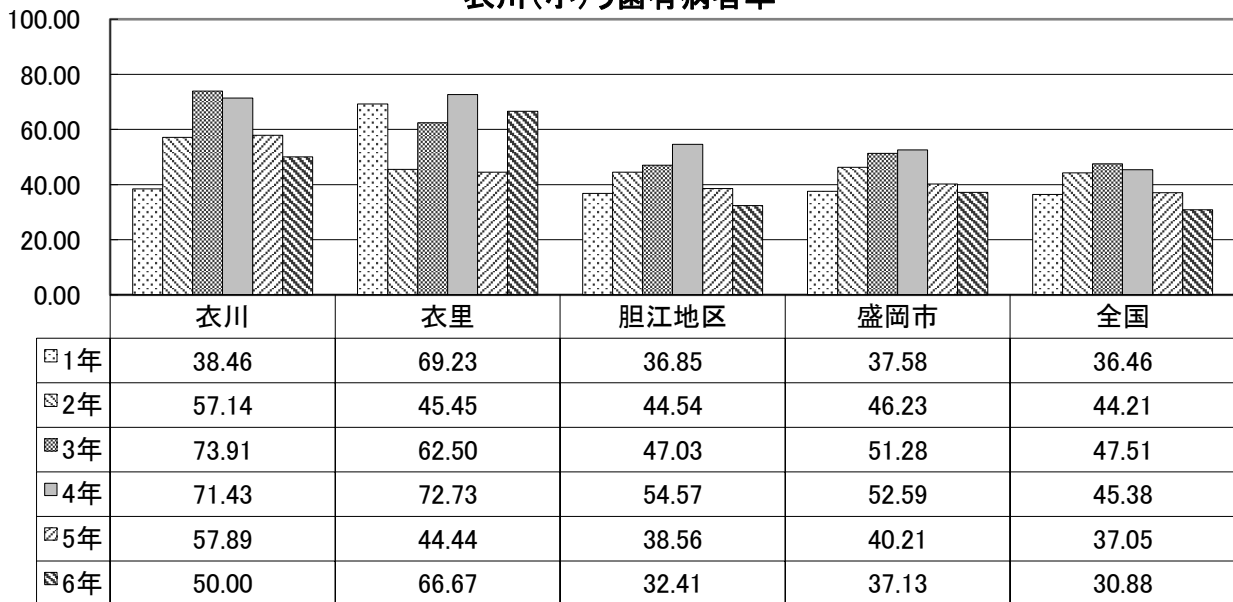


学校別(小)

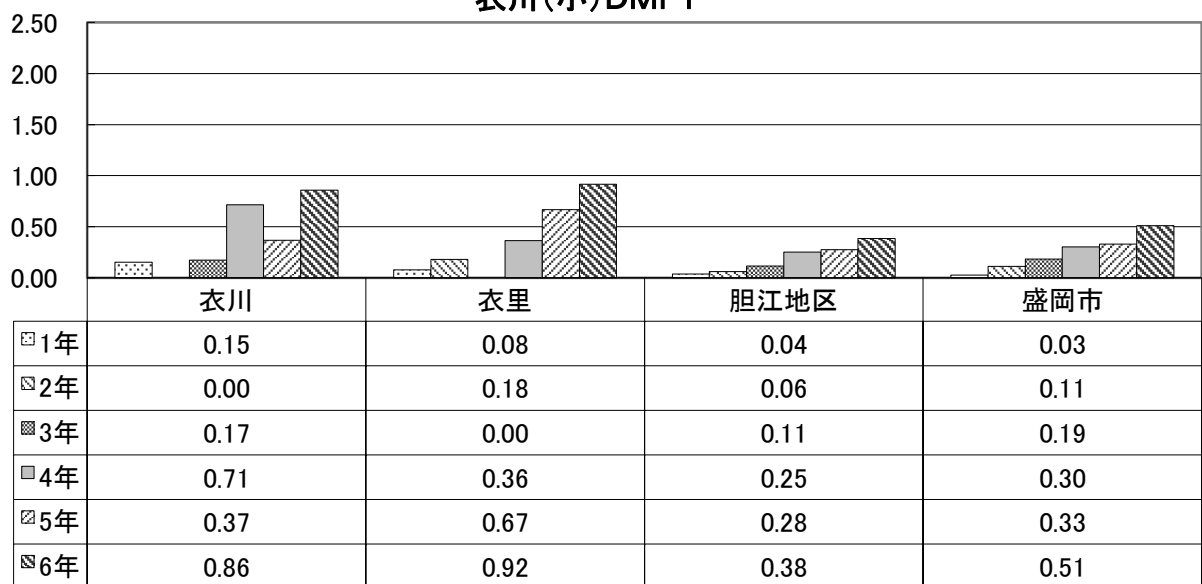
衣川(小)未処置歯所有者率



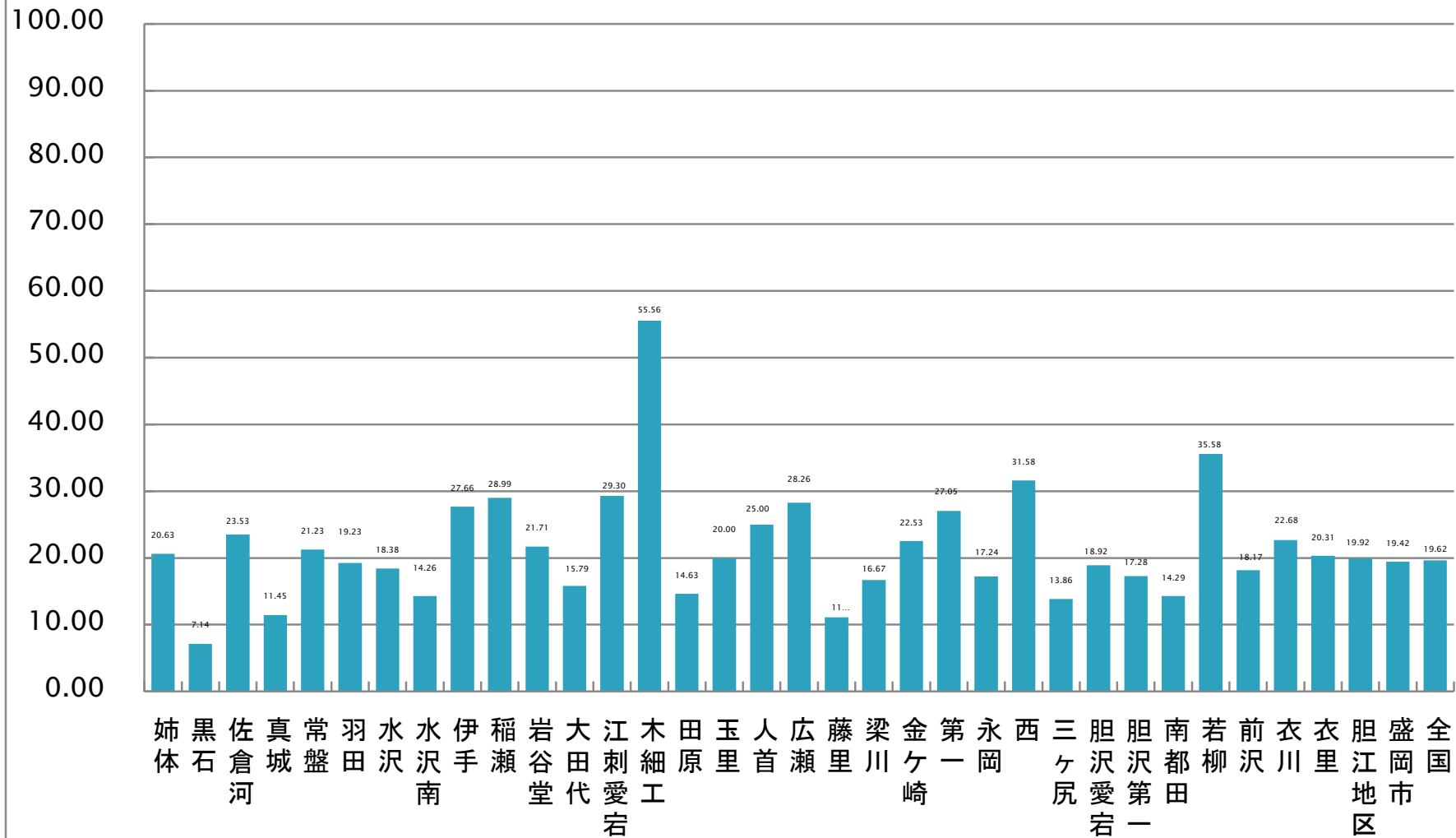
衣川(小)う歯有病者率



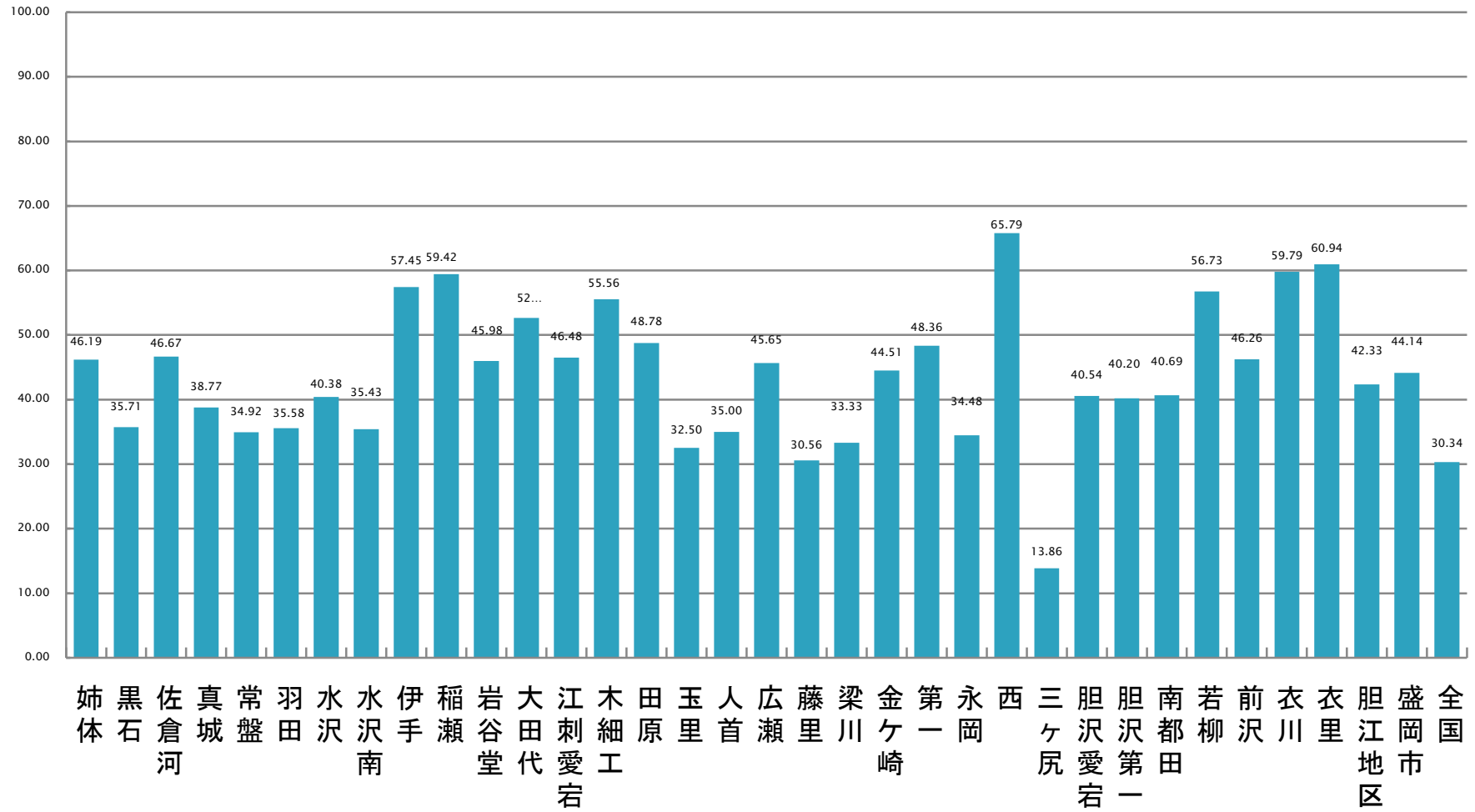
衣川(小)DMFT



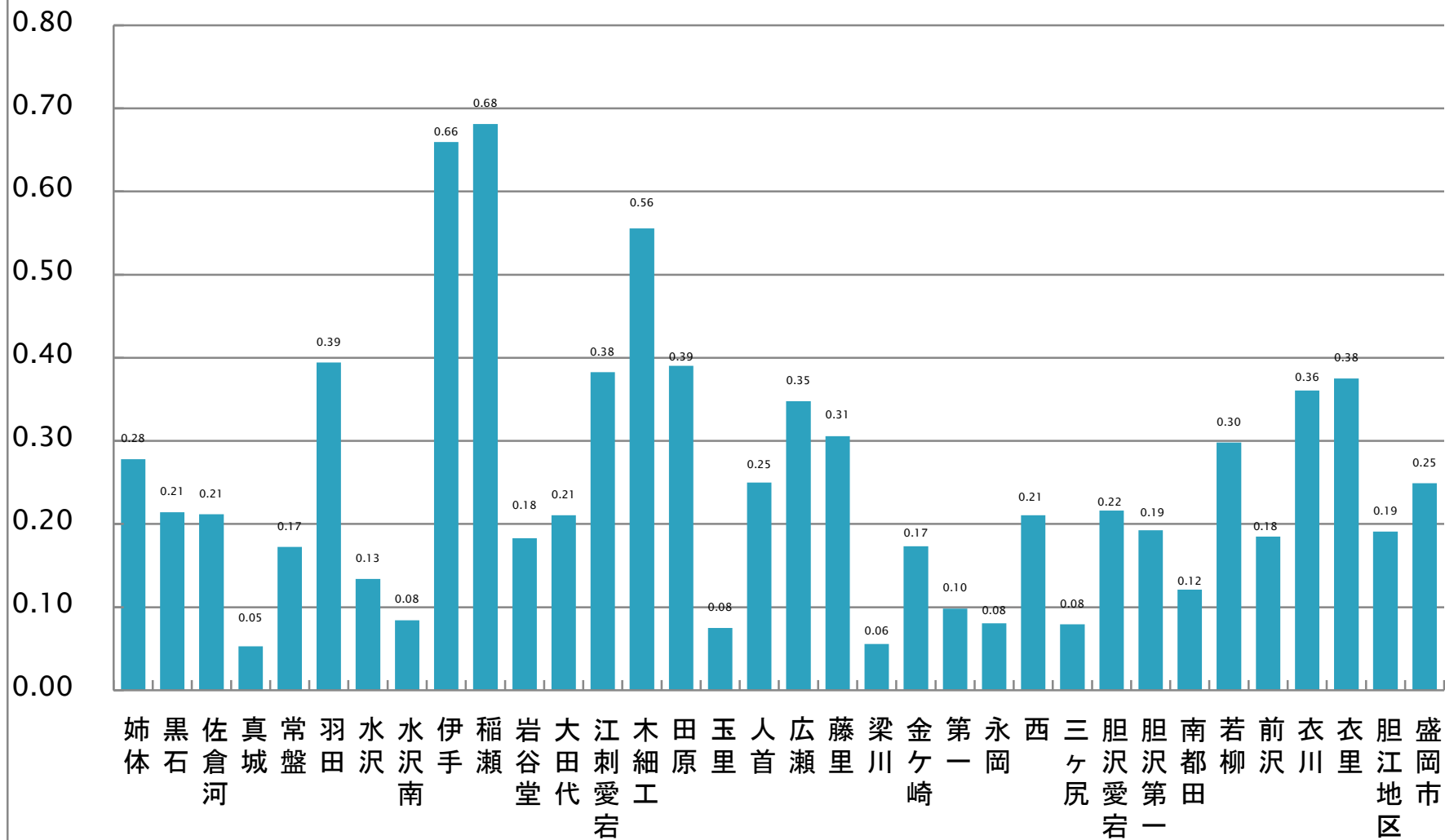
学校別(小)未処置歯所有者率



学校別(小)有病者率

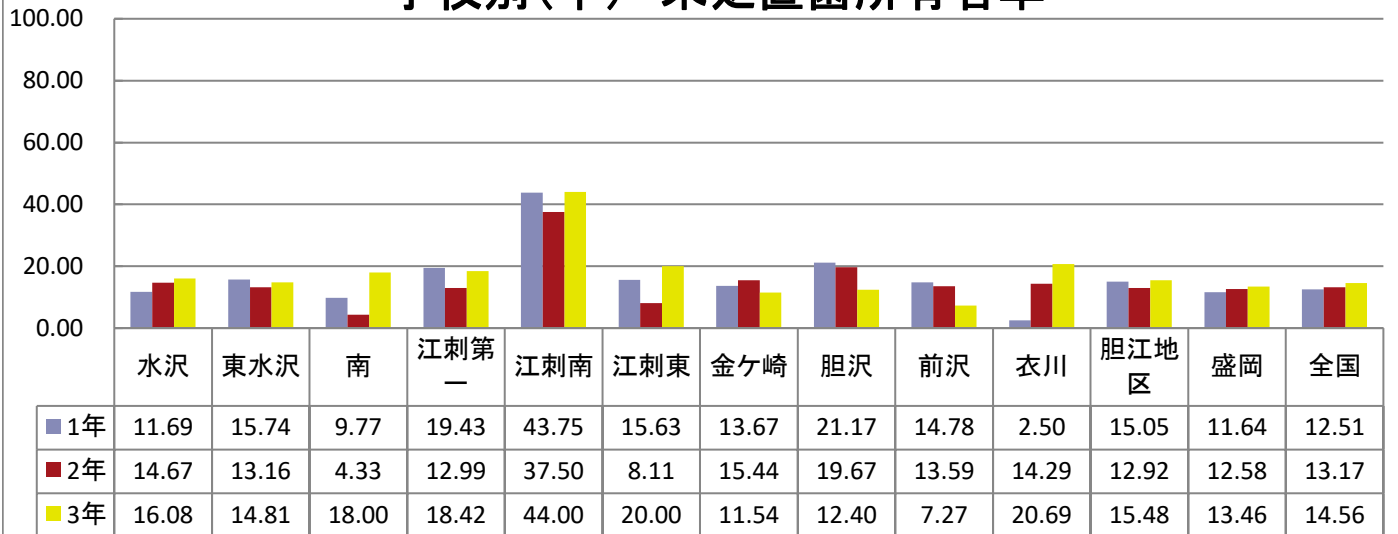


学校別(小)DMF

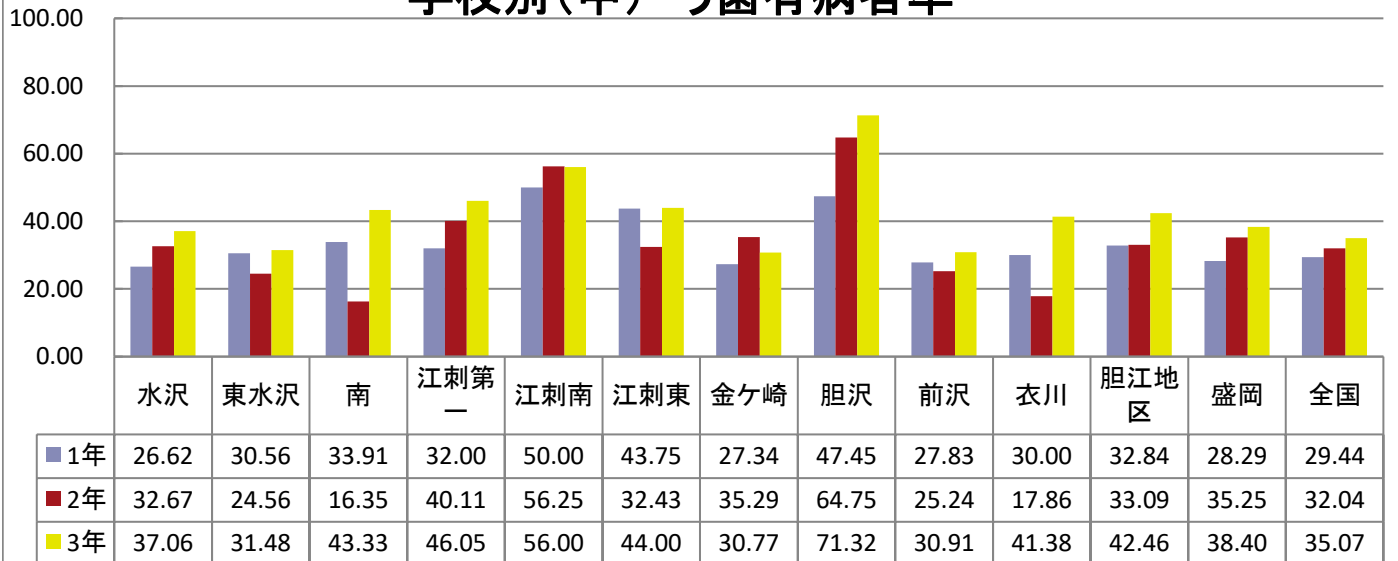


学校別(中)

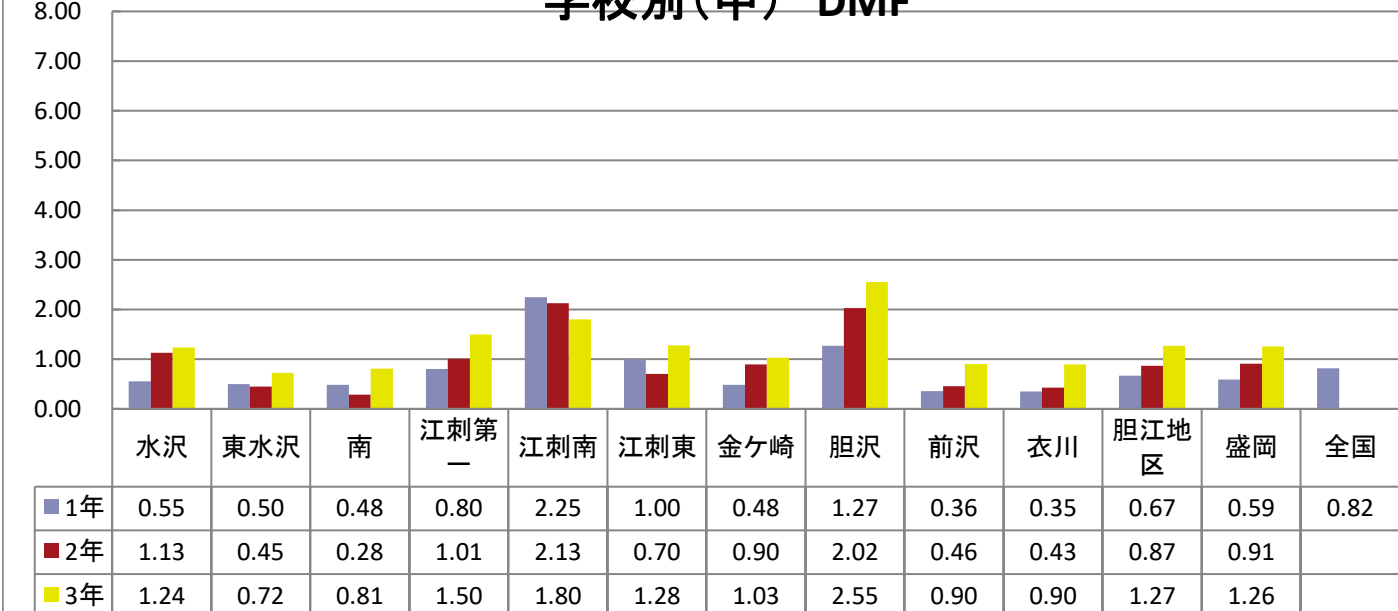
学校別(中) 未処置歯所有者率



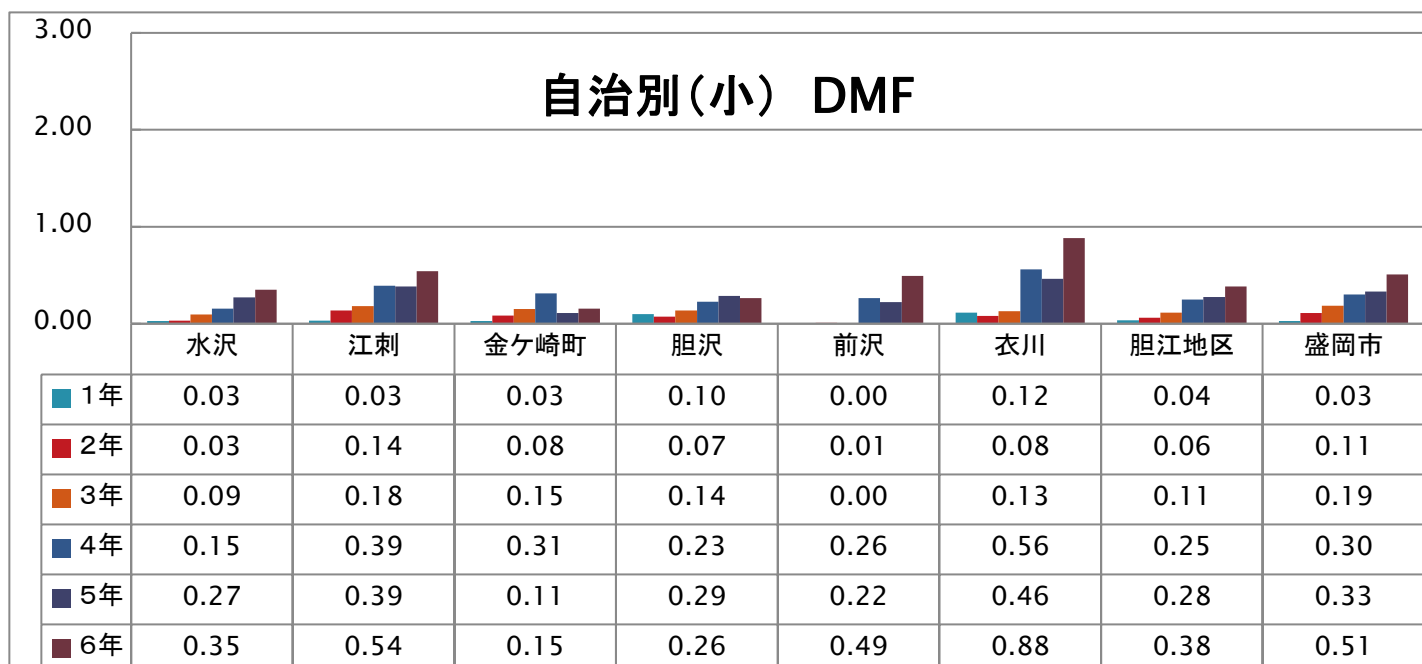
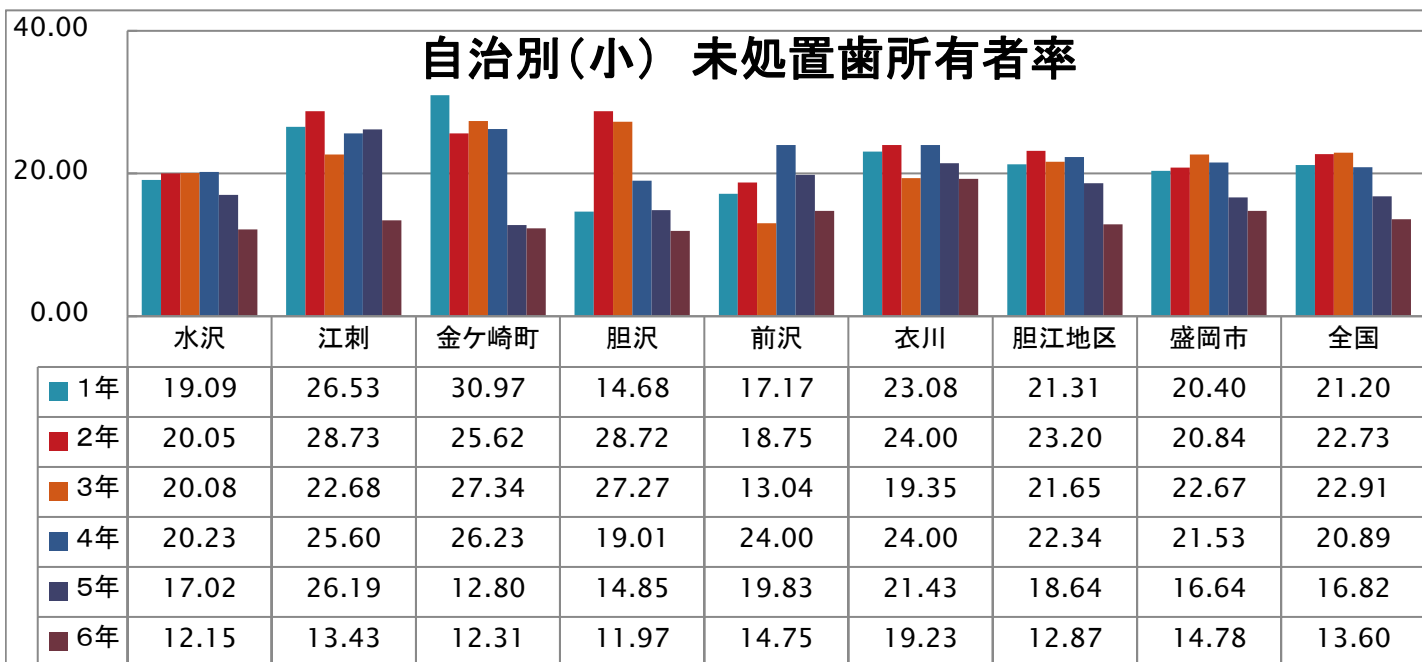
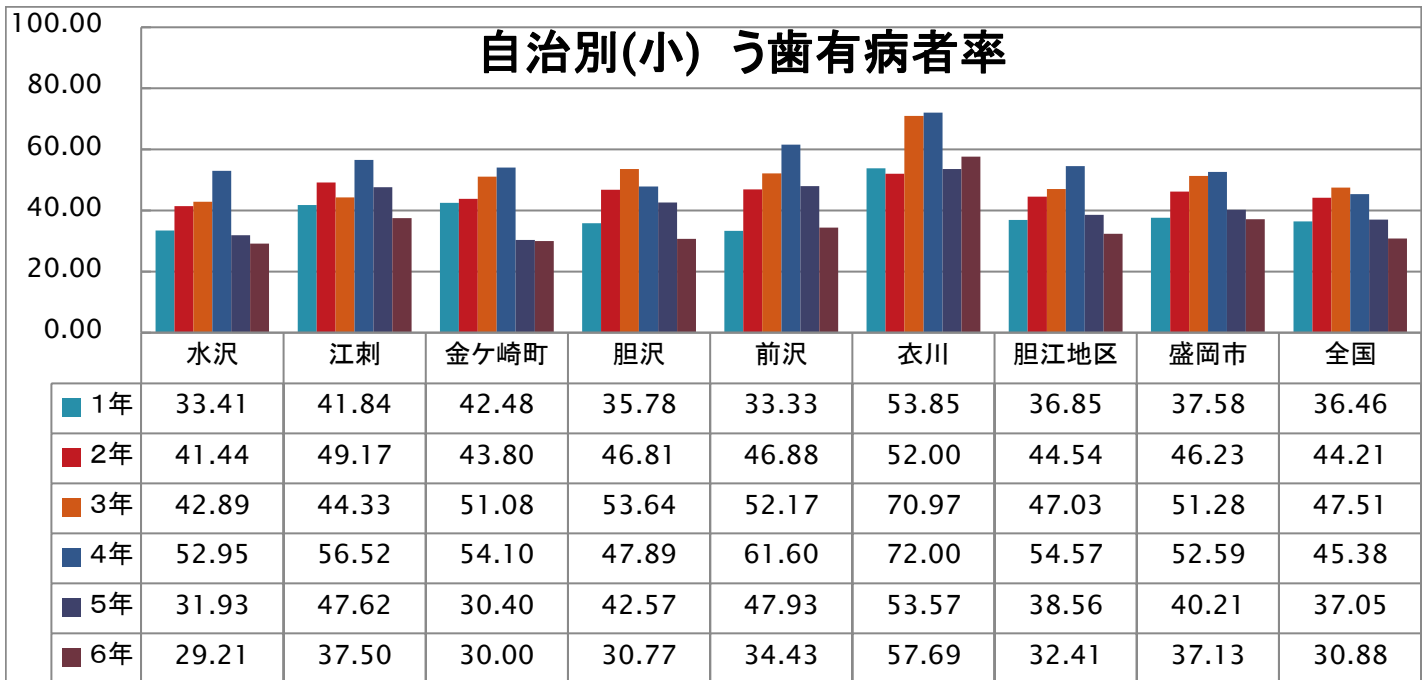
学校別(中) う歯有病者率



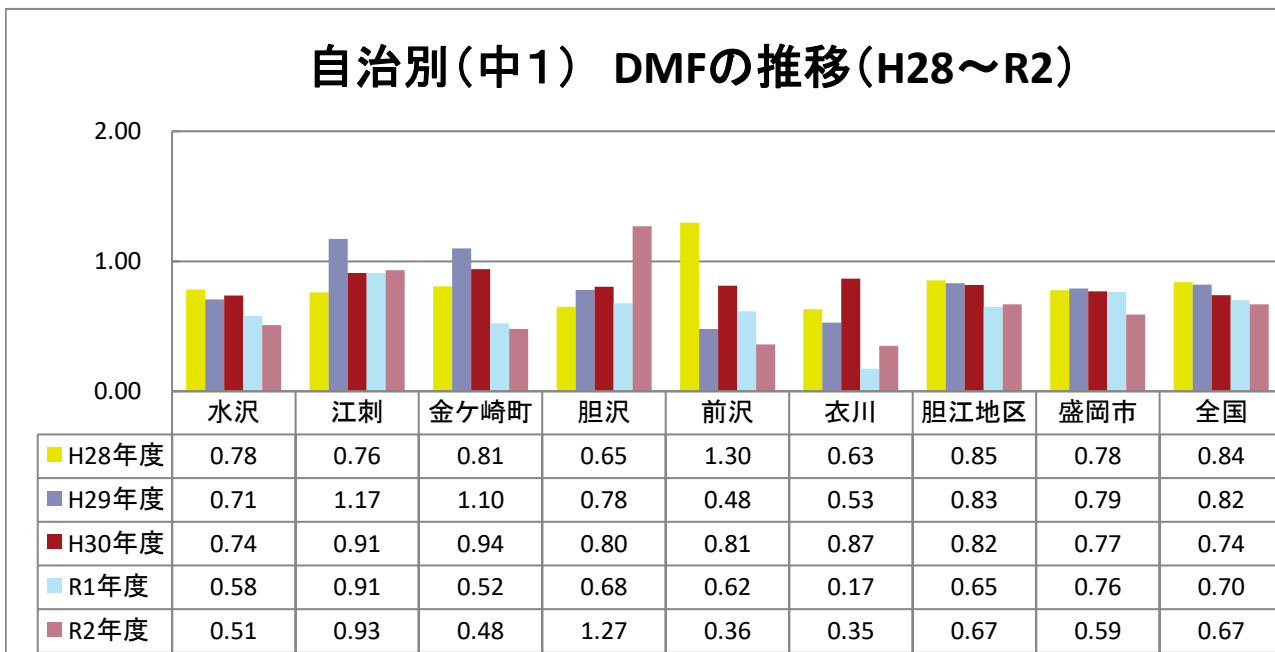
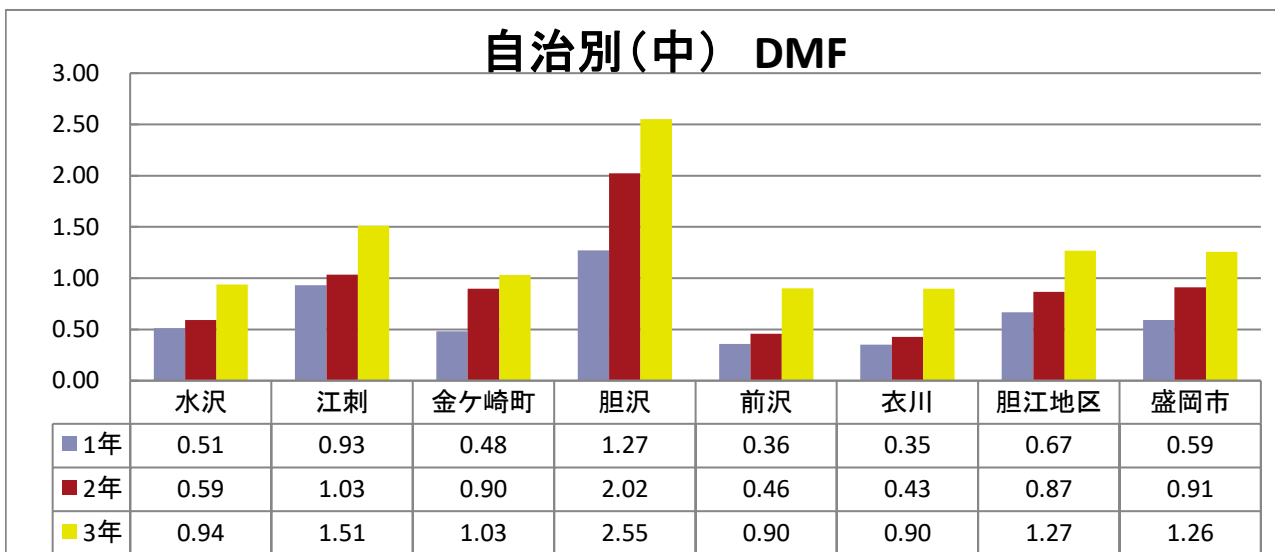
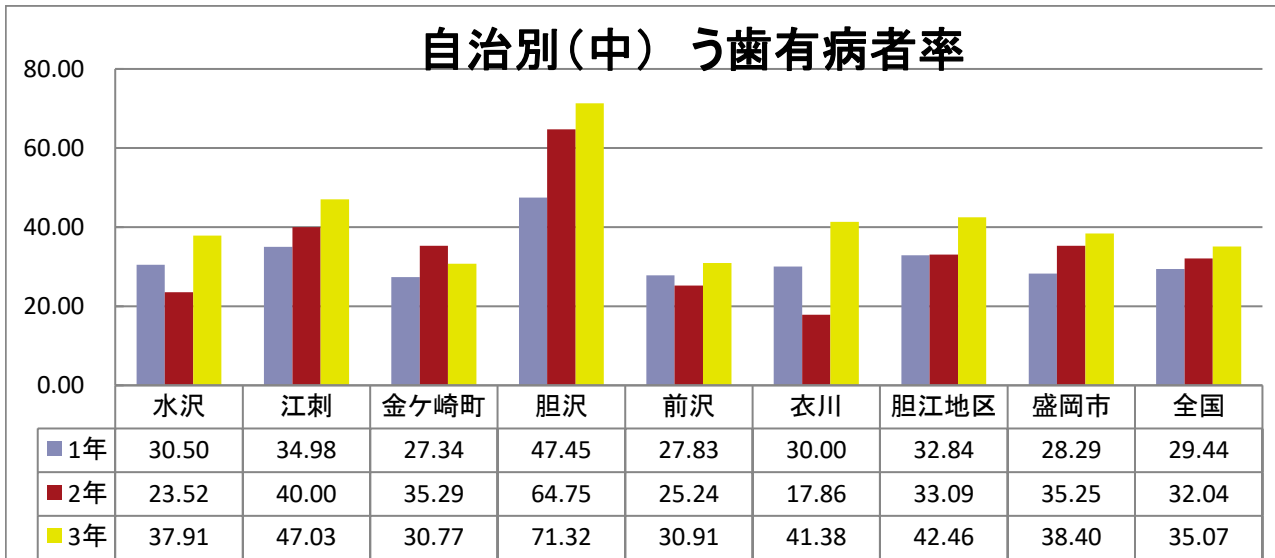
学校別(中) DMF



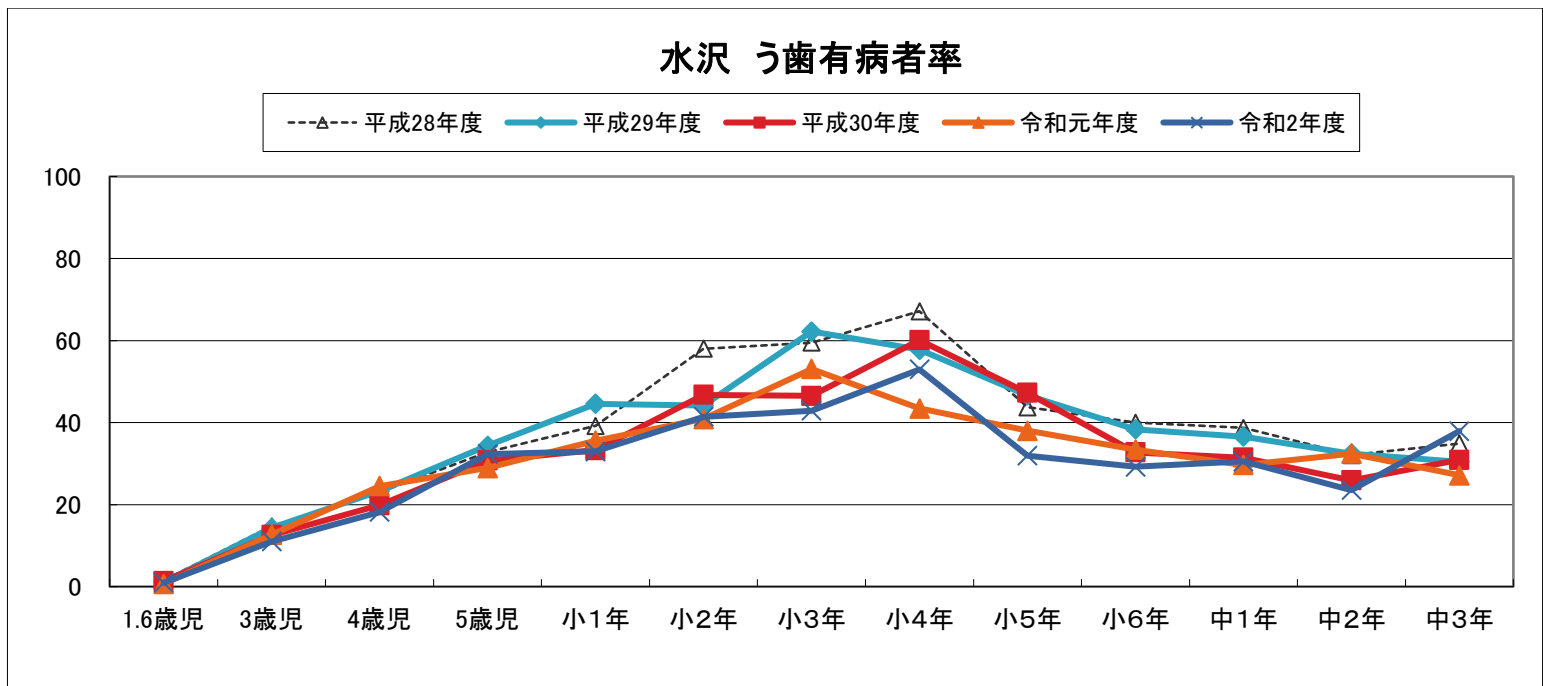
自治区別(小)



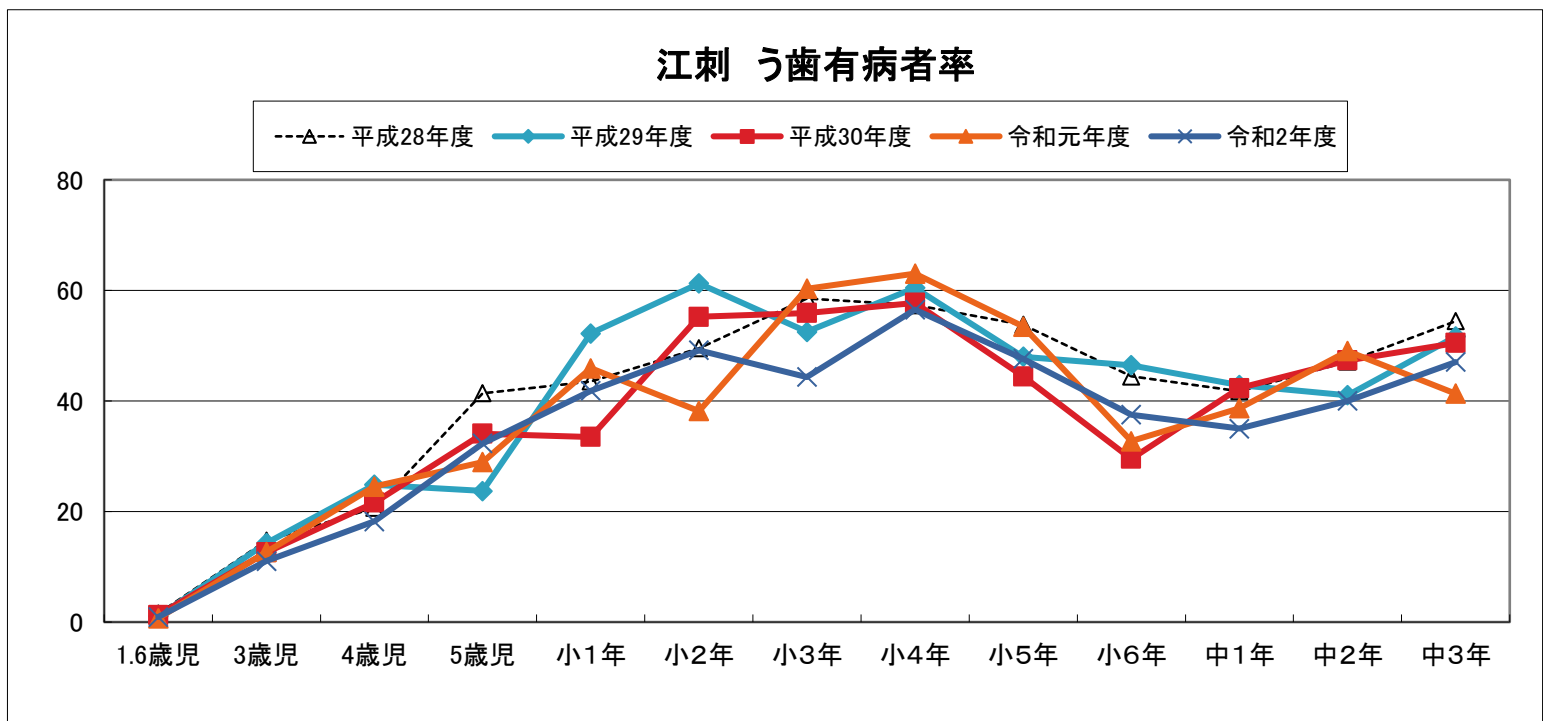
自治別(中)



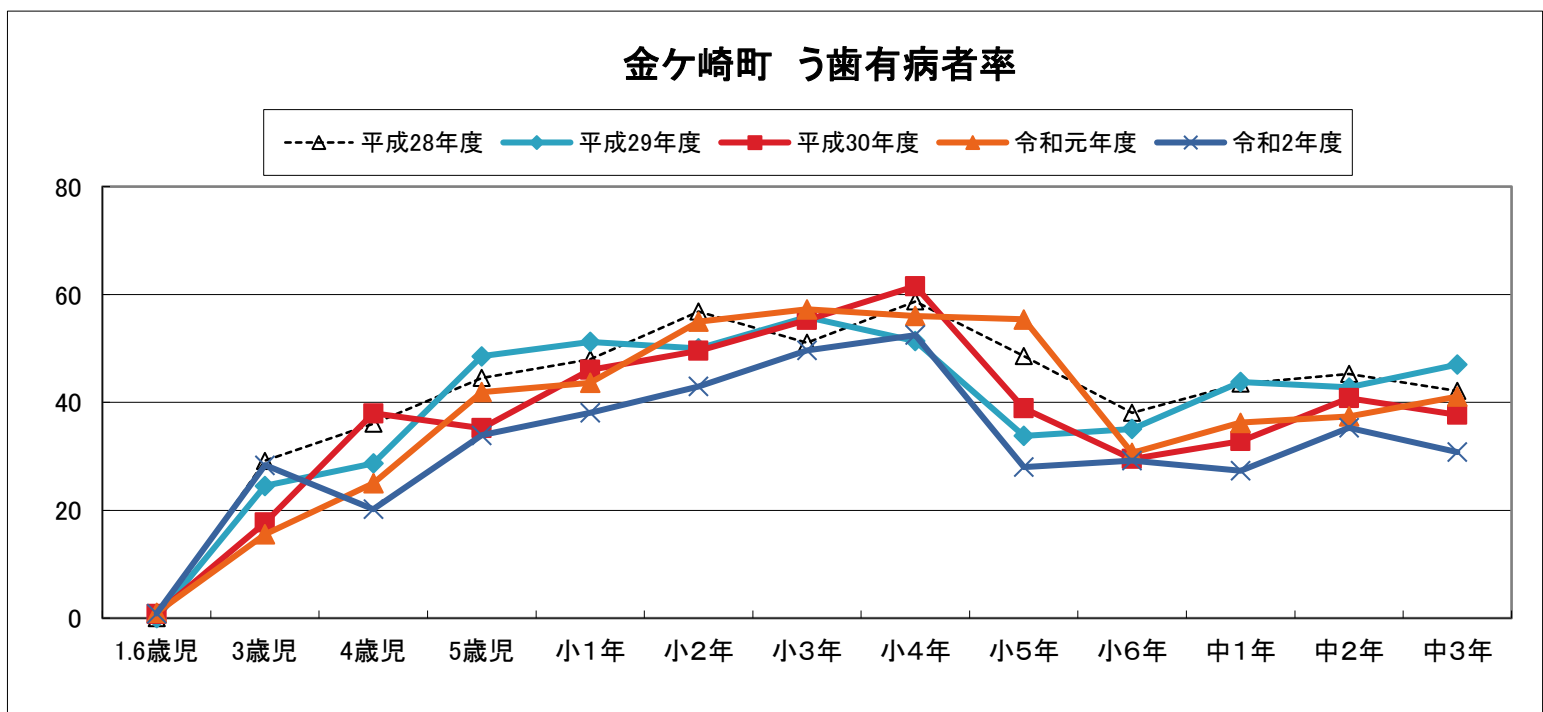
1.6歳児～中学3年までのう歯有病者率



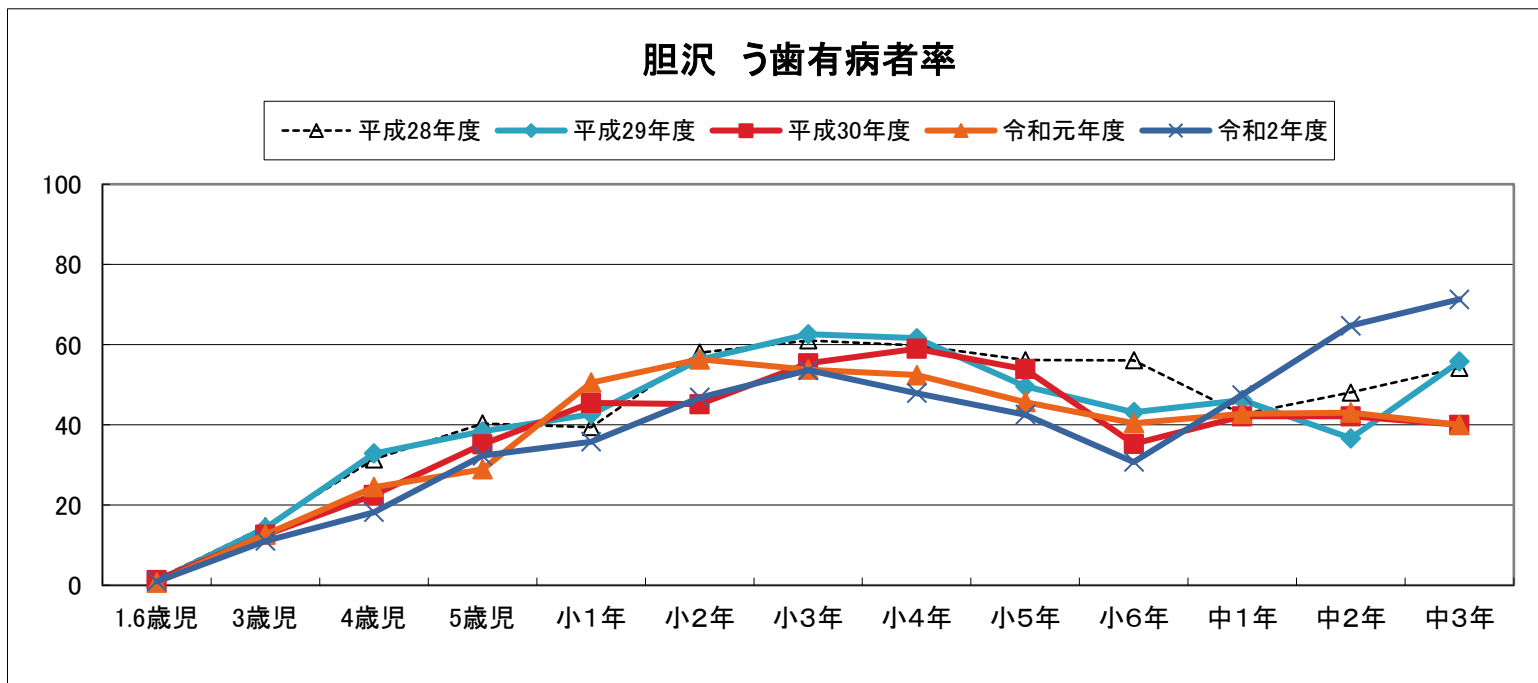
注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ



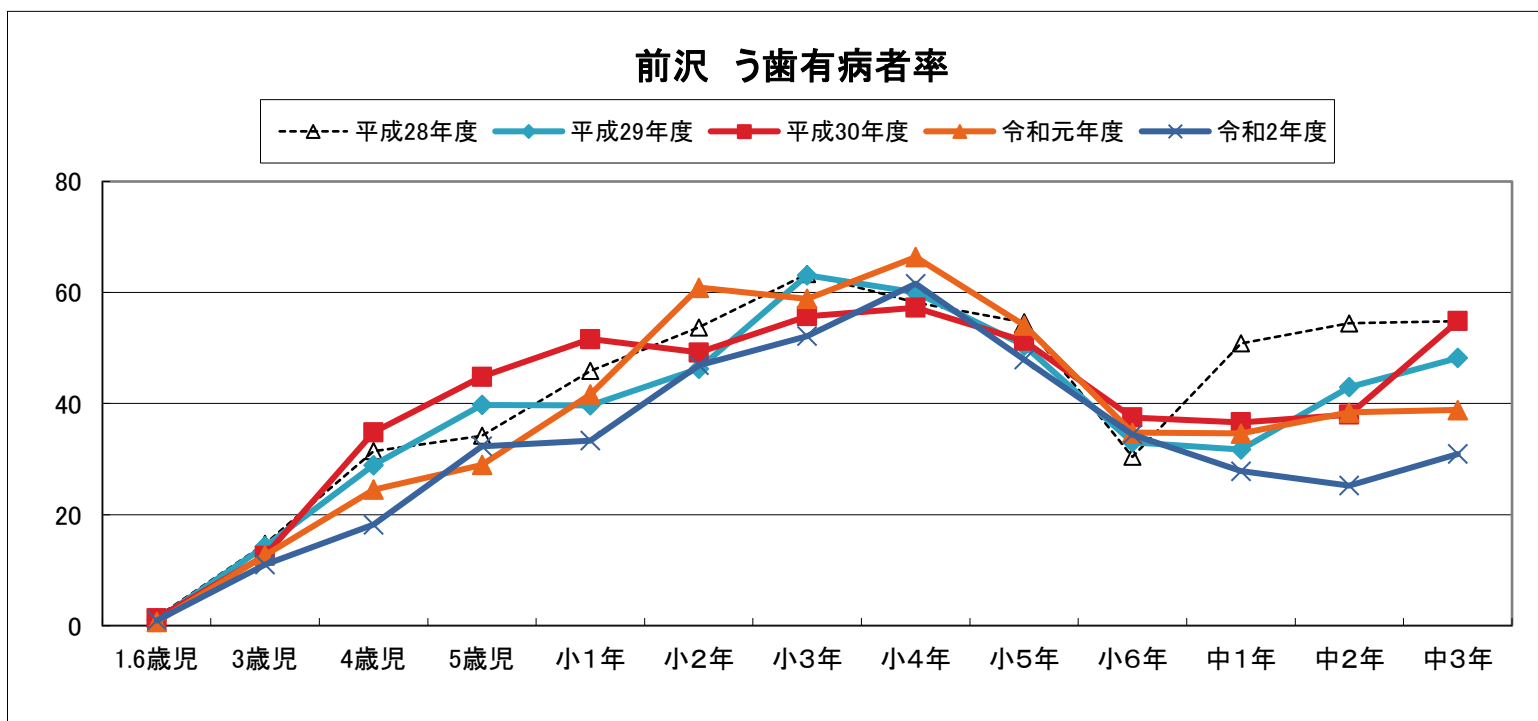
注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ



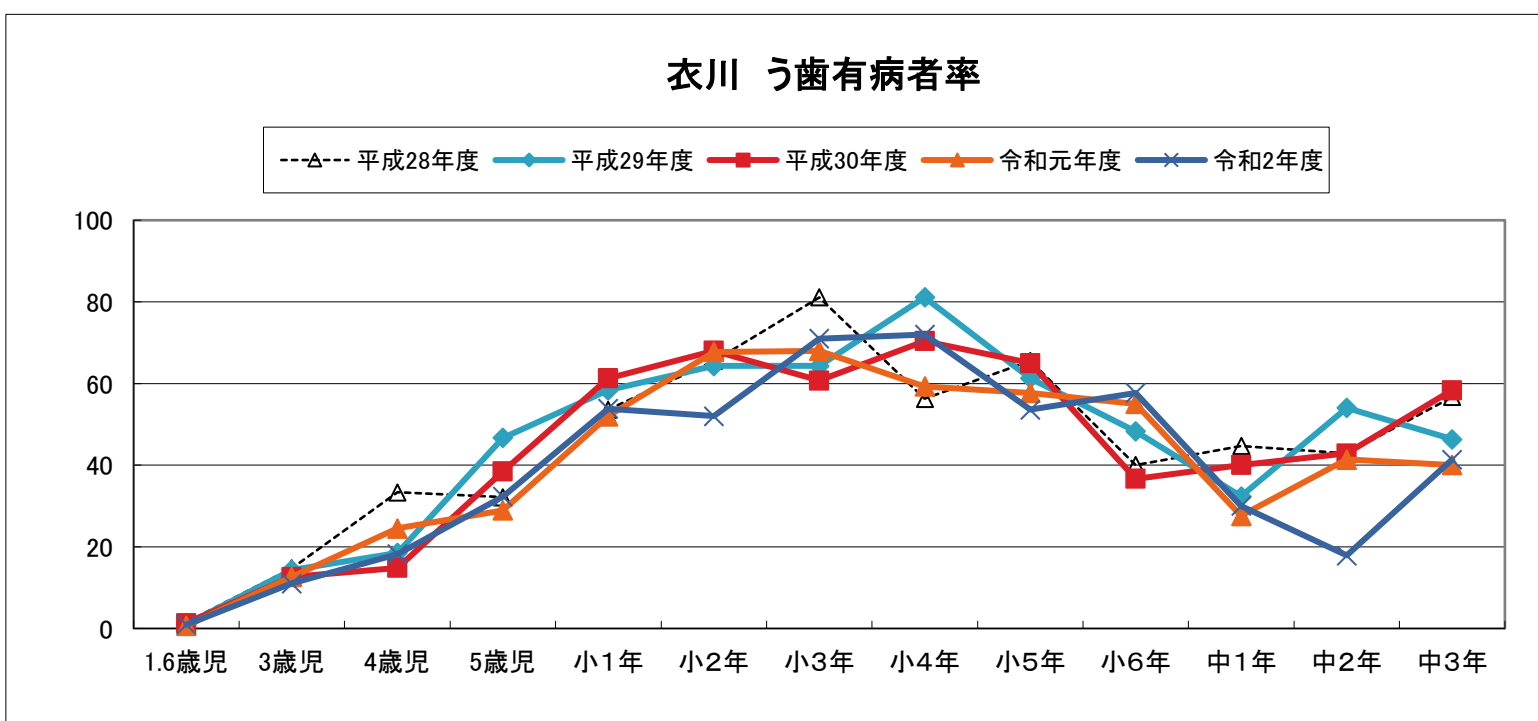
1.6歳児～中学3年までのう歯有病者率



注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

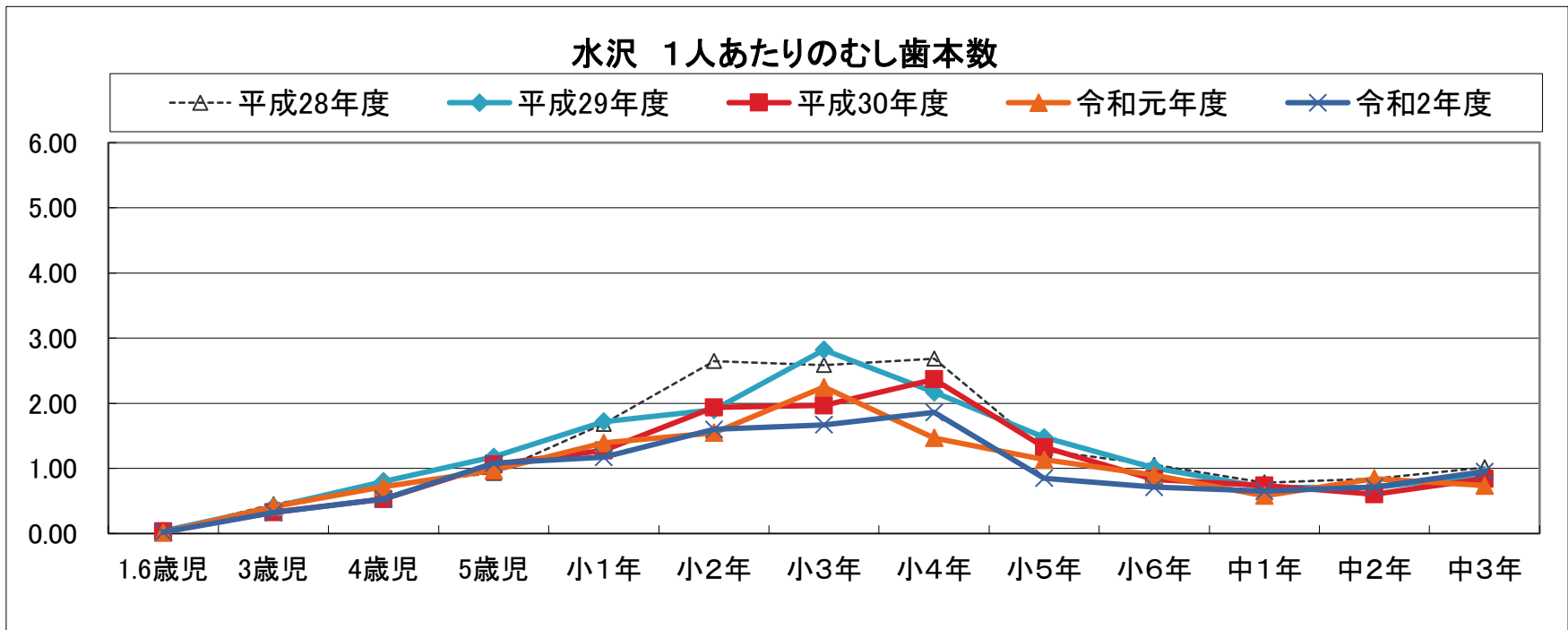


注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

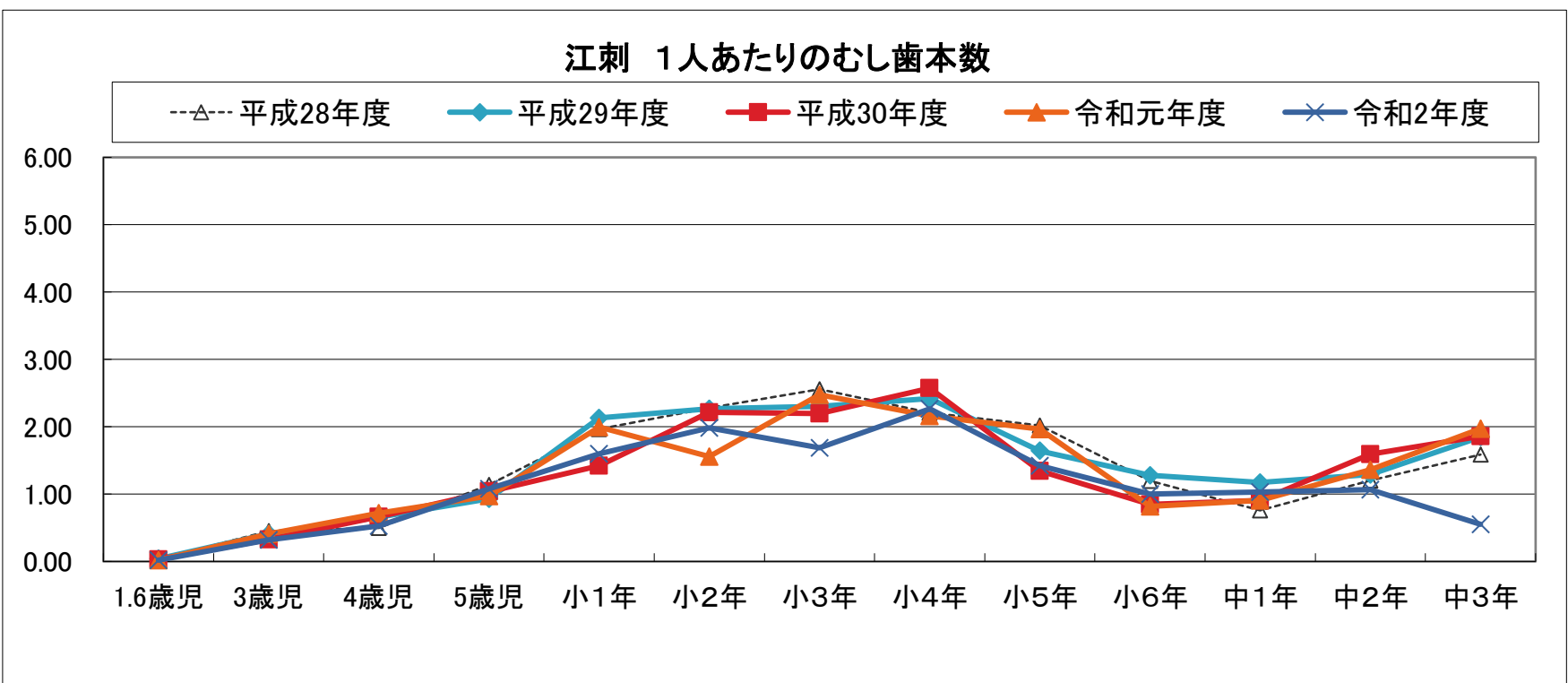


注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

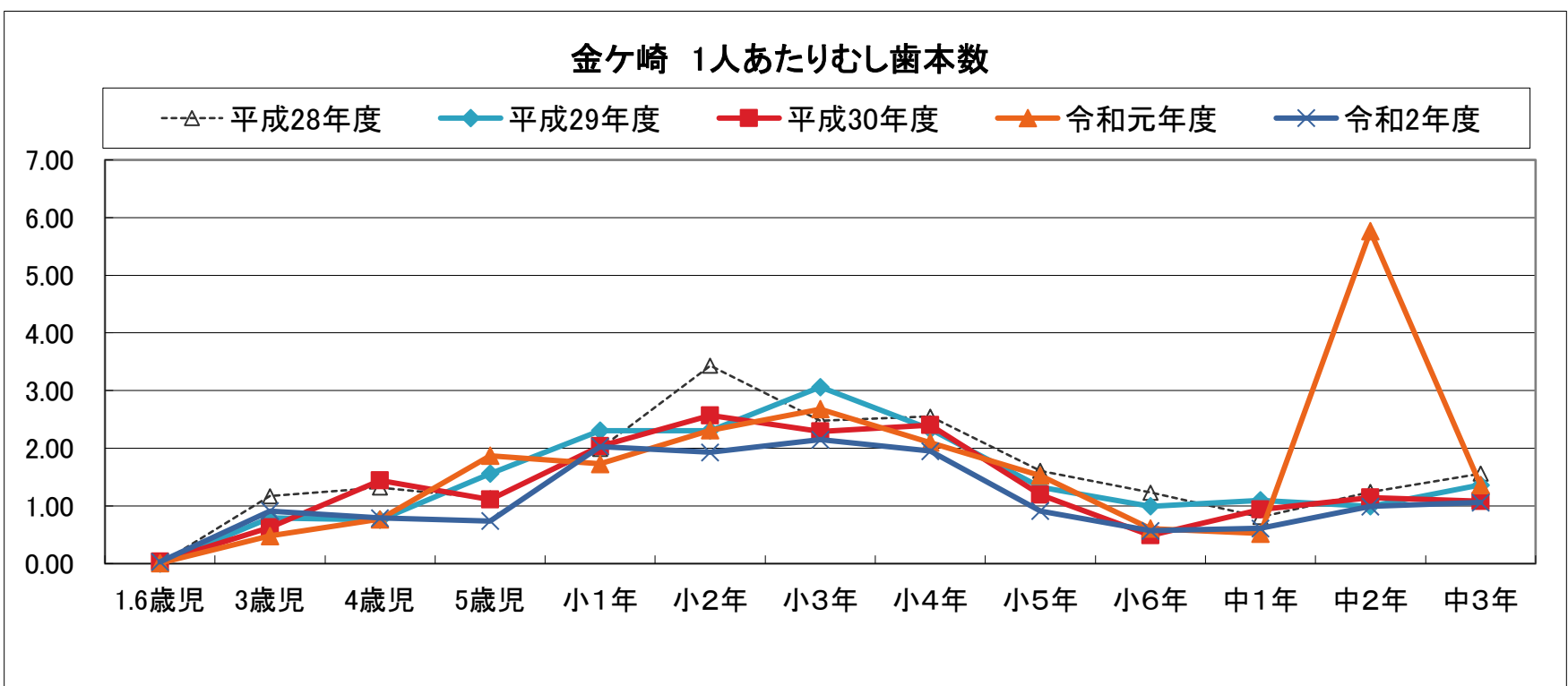
1.6歳児～中学3年までのむし歯本数



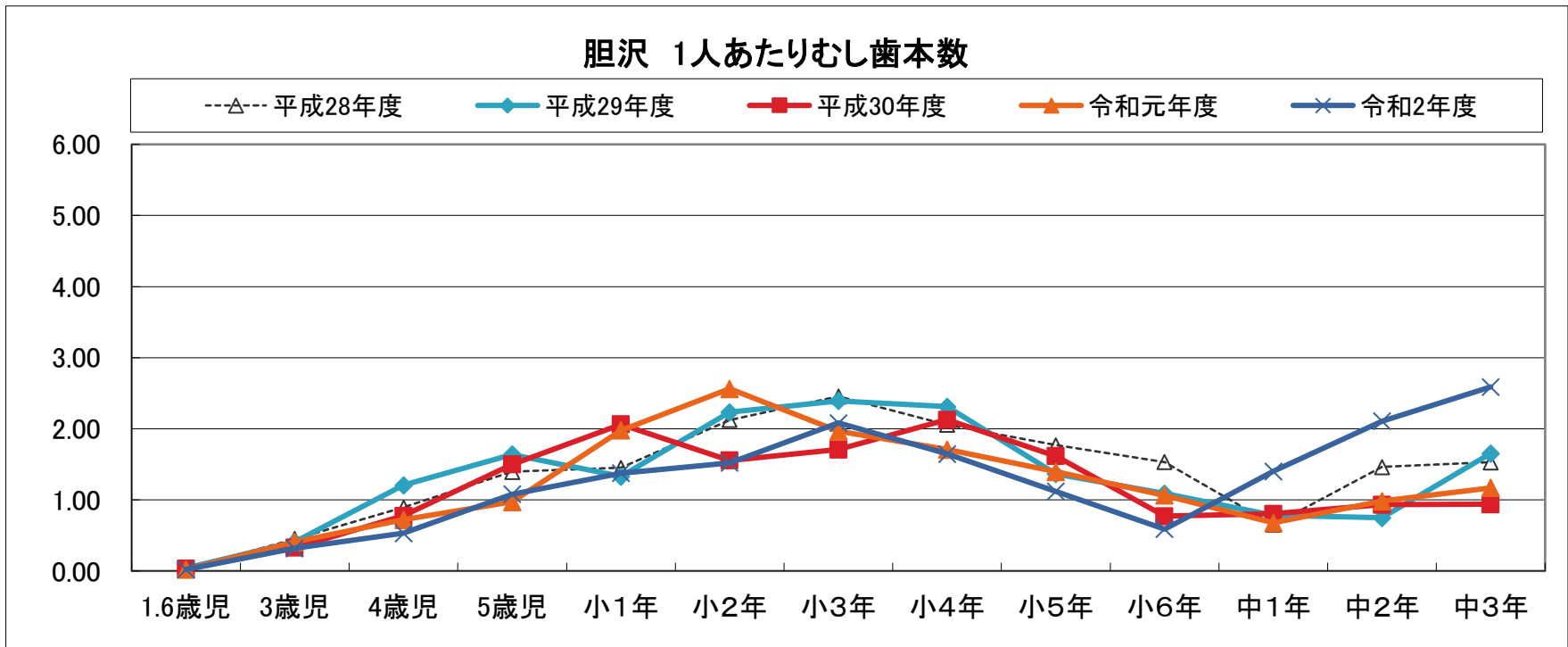
注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ



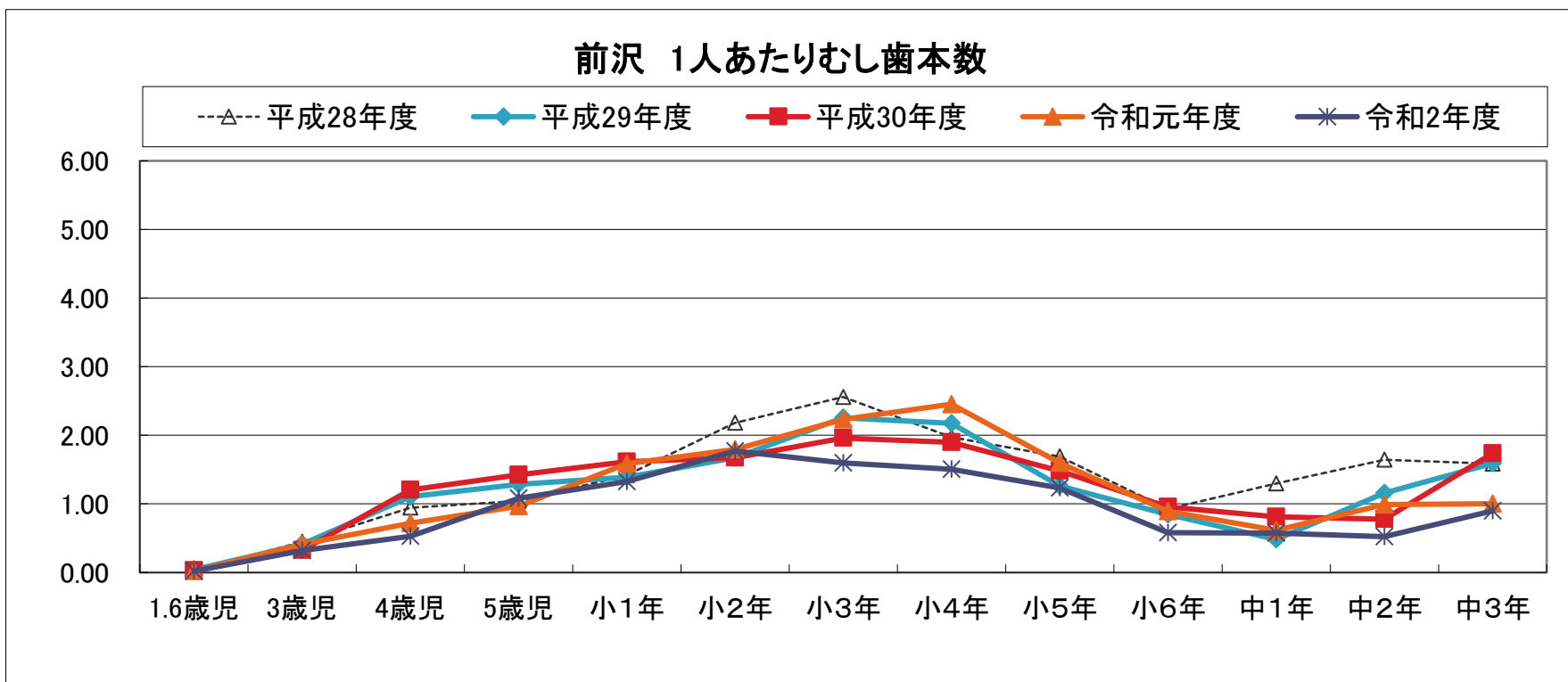
30 注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ



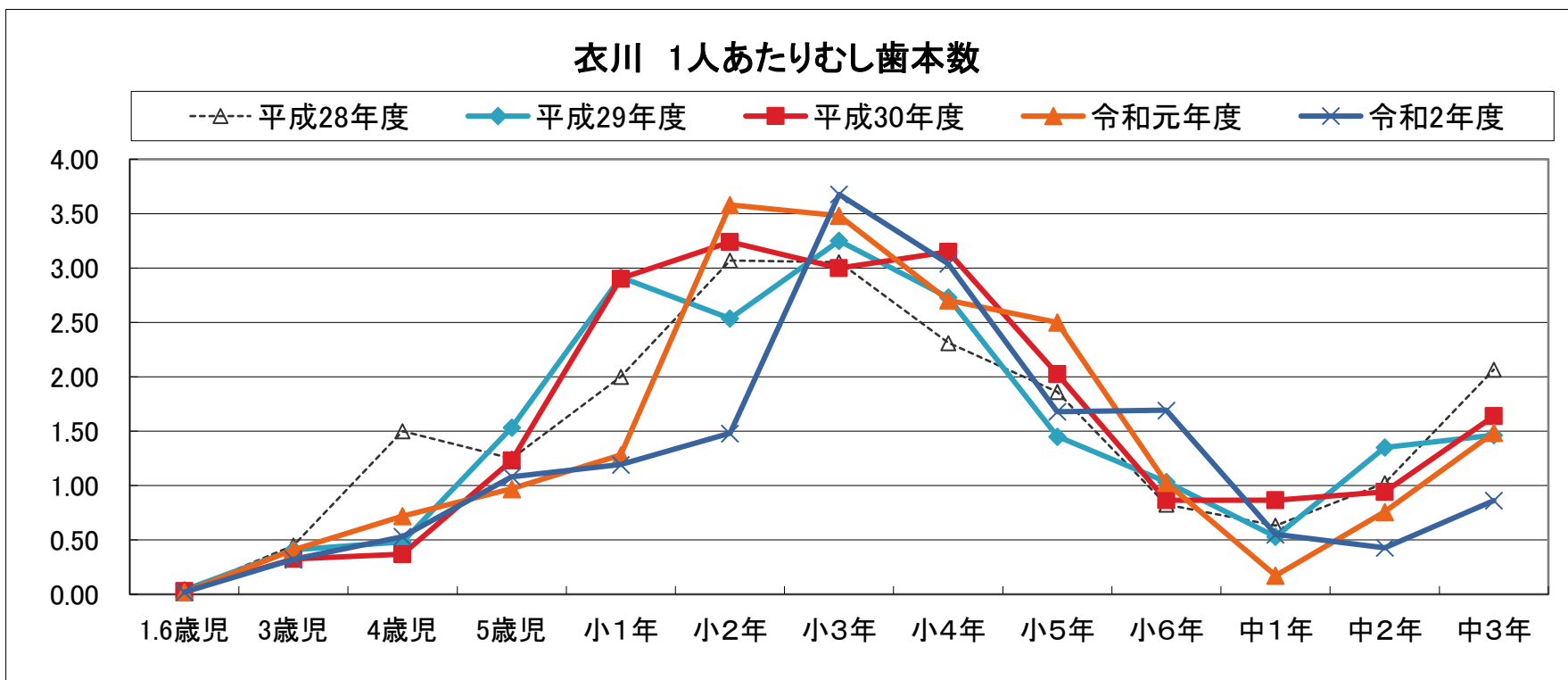
1.6歳児～中学3年までのむし歯本数



注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ



注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ



注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

編集後期

未知のウイルスとの共存が余儀なくされた昨年から引き続き、令和 3 年においても歯科だけでなくさまざまな業界において苦戦を強いられる 1 年となりました。

我々歯科医師は、新しい生活様式や、様々な制限に耐える中において、お口の健康を維持するためのお手伝いを日々続けていきたいと感じております。

今年度は順調に推移していた昨年度と比較し 3 歳児、12 歳児とも歯有病者率が増加する結果になりました。

今回の結果を検討し、学校や現場において現在の様々な状況下に対応した口腔衛生指導を実践していくことが重要であると実感致しました。

本年度も各関係者様の細心の注意により滞りなく終了できたことに感謝申し上げます。
また歯科保健データ集の作成にあたり収集にご協力いただきました方々に改めて感謝いたします。

令和 4 年 1 月

編 集 ・ 発 行

(一社) 奥州歯科医師会 公衆衛生委員会
鶴田 撰、大石 裕、及川 桂、綾野 輝也
佐々木 秀、古玉 芳豊、八重樫浩二、
大谷 基樹、千田 太山、熊谷 順也